

## 7. 水源地域動態



## 7. 水源地域動態

### 7.1 評価の進め方

#### 7.1.1 評価方針

水源地域動態の評価は大きく2つの流れにより評価を行う。1つは、地域との関わりという点で、ダム建設から管理以降、現在までのダム事業を整理するとともに、地域情勢の変遷を整理し、地域においてダムがどのような役割を果たしてきたか、今後の位置づけはどのように考えていくべきかなどの評価を行う。

もう1つの流れとして、ダム周辺整備事業とダム及びダム周辺の利用状況から評価を行うものである。ダム周辺に整備された施設などが十分に利用されているものとなっているか、又は逆に利用状況から見た施設は十分なものとなっているかなどの評価を行う。

最後にこれらをまとめ、ダム及びダム周辺の社会的な評価の総括を行い、課題等について検討する。

#### 7.1.2 評価手順

水評価方針のとおり大きく2つの流れにより評価を行いとりまとめることにする。

評価作業の手順は、図7.1-1に示すとおりである。

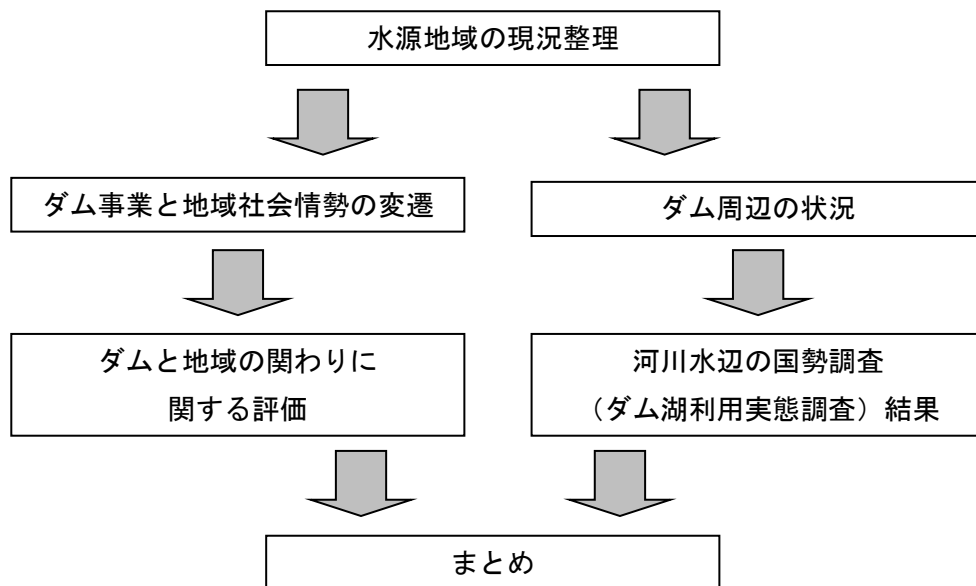


図 7.1-1 水源地域動態の評価の手順

### (1) 水源地域の概況整理

水源地域の地勢や人口等の概要、交通条件や観光施設等のダムの立地特性等の視点から水源地域の概況を把握する。

### (2) ダム事業と地域社会の変遷

周辺地域の社会情勢、地域の交流活動・イベント等についてダム事業の経緯とともに変遷を年表形式で整理し、ダム事業と地域社会の係わりを把握する。周辺地域の社会情勢、地域の交流活動・イベント等は、ダムの影響とまでは言えないまでも関連がありそうな事項を抽出する。これらのまとめにより、ダムを含めた水源地域としての地域特性を把握する。

### (3) ダムと地域の関わり

ダムと地域との関わりとして、ダム事業と地域社会の変遷をもとに、「地域に開かれたダム」や「水源地域ビジョン」等も参考にしながら、地域におけるダムの位置づけについて考察を行う。

さらにダム管理者と地域の関わりとして、至近5ヶ年(令和2年～令和6年)程度のダム管理者と地域の交流事項等について整理し、ダム管理者の活動等について評価する。

### (4) ダム周辺の状況

ダムの周辺環境整備計画を整理するとともに、現況の整備状況について整理を行い、加えて、「地域に開かれたダム」や「水源地域ビジョン」により新たに整備された施設等についても整理する。

なお、原則は「水源地域対策特別措置法」で整備した施設等は評価対象としないが、ダム事業と一体となって整備した施設等は含めることとする。

また、施設入り込み数、イベント開催状況等から周辺の利用状況を整理し、利用に関する評価を行う。

### (5) 河川水辺の国勢調査(ダム湖利用実態調査)結果

河川水辺の国勢調査(ダム湖利用実態調査)結果より、ダム周辺施設の年間利用者数、利用形態等についても整理する。また、アンケート調査結果から、利用者がどのような感想をもっているかについても整理し、利用者の視点からのダム周辺施設(環境整備)の評価を行う。

### (6) その他関連事項の整理

水源地域の社会動態に関する既往検討資料、または景観検討資料、施設の維持管理に関する検討資料等、関連する資料があれば整理する。

### (7) まとめ

以上より、地域とダムの関わり、ダムの利用状況に関する評価結果をまとめ、ダムの特徴、課題等について整理する。また、負の評価結果となった事項があれば、これらについて要因を整理し、極力改善策等の提案についてとりまとめるものとする。

## 7.2 水源地域の概況

### 7.2.1 水源地域の概要

#### (1) 地域の概要

淀川水系は、近畿地方の中央部に位置し、琵琶湖から瀬田川、宇治川となって流下し、南から木津川、北から桂川と合流して淀川本流となって大阪平野を南西に流れ、大阪湾に注ぐ流域面積 8,240km<sup>2</sup>の大水系である。

宇治川の上流は瀬田川と呼ばれ、日本最大の湖である琵琶湖から流出する唯一の河川である。瀬田川洗堰の直下流で、大戸川を合わせ鹿跳に至り大石川・信楽川が合流し、京都府に入ると宇治川と呼ばれる。さらに天ヶ瀬ダムから宇治市を経て山城盆地を流下し、八幡市に至る。ここで宇治川・桂川・木津川の三川が合流して淀川となり、大阪平野を流下して大阪湾へと注いでいる。

天ヶ瀬ダムは洪水調節、水道用水の補給、発電を目的とした多目的ダムであり、淀川の本川である宇治川に位置している。

天ヶ瀬ダムの流域面積の全体は 4,200 km<sup>2</sup>であり、その内、ダム直接流域の面積が 352 km<sup>2</sup>、琵琶湖の流域面積(瀬田川洗堰地点)が 3,848km<sup>2</sup>である(図 7.2-1 参照)。

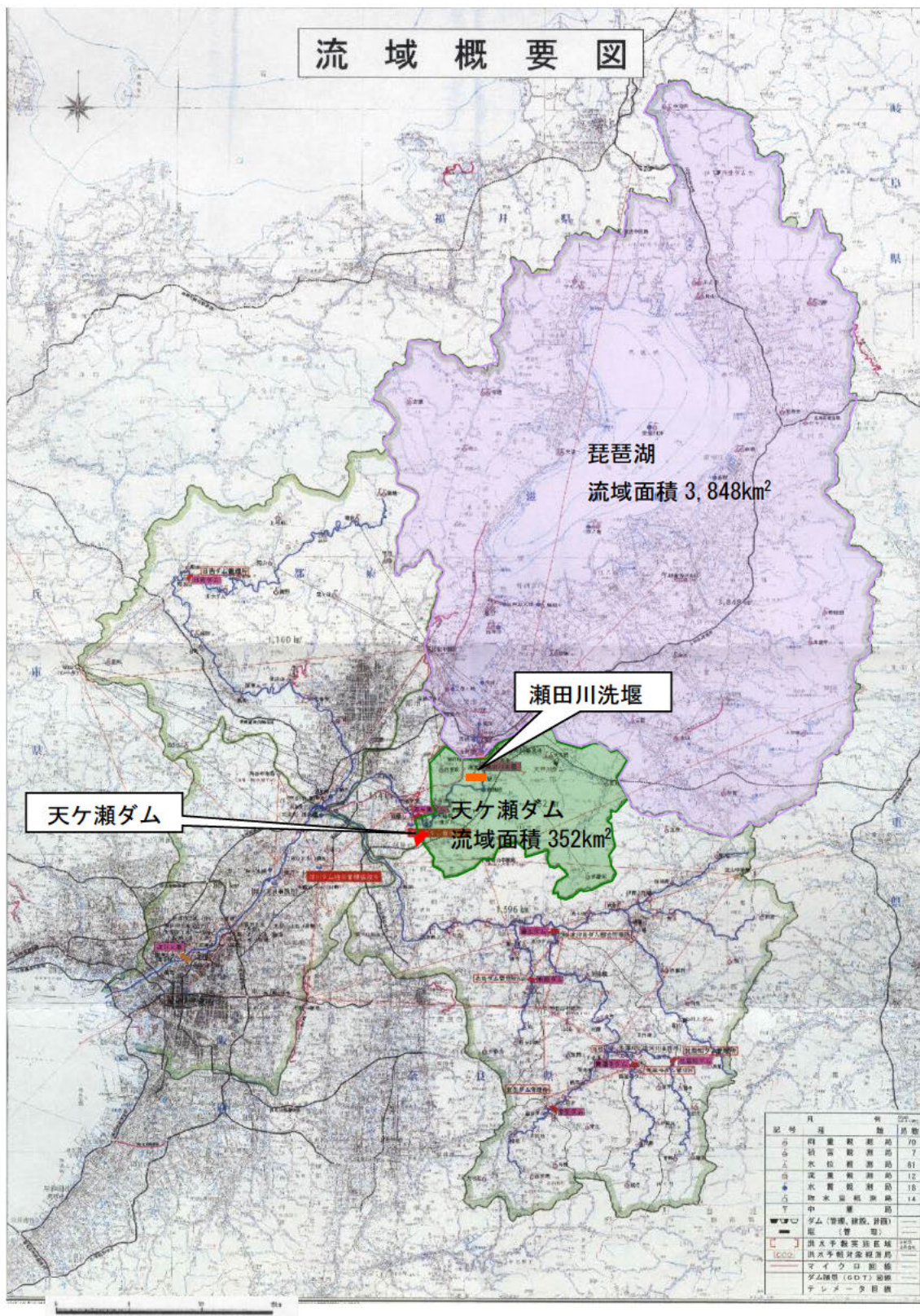


図 7.2-1 淀川流域概要図

出典：資料 7-1

(2) 水源地域の概要

天ヶ瀬ダム周辺地域は、京都・奈良の中間地点に位置することから、早くから居住が進んだ地域である。世界で3番目に古い湖と言われる琵琶湖周辺では、縄文時代には人の営みが行われていたことが湖底遺跡等から推察される。

大津市の南部地区は、滋賀県でも最も人口が集中している地区であり、東海道の要衝として栄え、また琵琶湖・淀川の水運と連携することで、交流の拠点として古くから重要な役割を果たしてきた地区である。

宇治市域は、646年に宇治橋が架橋され古代から交通の要衝として発展した地域である。また都に近く風光明媚な地区であったことから、平安時代には貴族の別荘地として栄え、源氏物語宇治十帖の主要な舞台になるなど、王朝文化の一翼を担った地域であった。天ヶ瀬ダムから約2km下流の塔の島地区周辺には、寺社等の史跡が広く分布し、特に藤原頼通が建立した平等院や、現存する最古の神社建築とされる宇治上神社等は共に世界遺産に指定されている。

宇治田原町一帯は、奈良～平安時代に仏教修学の一大拠点として栄え、金胎寺(鷲峰山上、和束町内)をはじめ医王教寺、山滝寺などの寺院が次々に建立され、禅定寺も正暦2年に創設された。都に近いことからしばしば争乱の舞台となる中で社寺仏閣は荒廃していったが、江戸時代には一帯が宮廷の禁裏御料となり、栗や松茸を豊富に産し、上方の副産物類の主産地となった地区である。また、湯屋谷の茶業家永谷宗七郎(宗円)が煎茶の近代製法を考案したことで、お茶の一般化・大衆化が進み、緑茶発祥の地としての伝承が残されている地区である。



図 7.2-2 天ヶ瀬ダム下流周辺の概要図

地域周辺の特徴的な地場産業として、宇治茶の生産があげられる。宇治茶は全国的なブランドとなっており、宇治田原町には日本茶発祥の地としての伝承が残されている。

宇治市・宇治田原町のそれぞれの茶園面積(ha)・生産量(t)の推移を表7.2-1に示す。

表 7.2-1 茶園面積・生産量

年	宇治市		宇治田原町	
	茶園面積 (ha)	生産量 (t)	茶園面積 (ha)	生産量 (t)
H15	78.9	63.8	232.6	318.1
H16	79.0	60.1	232.6	330.2
H17	79.0	61.5	232.9	340.4
H18	79.1	55.7	233.3	308.4
H19	79.1	61.9	234.2	261.1
H20	79.4	61.1	235.2	268.8
H21	77.6	64.3	259.4	297.6
H22	77.6	64.1	272.6	260.8
H23	77.4	65.7	272.9	272.4
H24	76.2	63.6	258.0	340.7
H25	77.3	66.5	258.0	374.4
H26	80.5	64.3	258.0	338.6
H27	80.5	64.5	258.0	347.5
H28	76.1	64.6	246.2	386.5
H29	76.1	63.4	246.5	341.9
H30	76.0	64.4	246.5	352.3
R1	75.7	52.7	246.7	347.1
R2	75.5	47.7	247.2	248.2
R3	75.5	48.3	247.5	286.0
R4	74.7	48.8	253.2	306.9
R5	74.7	45.8	254.4	307.0

出典：資料 7-2

(3) 水源地域人口

水源地域の天津市、宇治市、宇治田原町、旧信楽町の人口推移を表 7.2-2、図 7.2-3 に示す。

ダム竣工前(昭和 30 年)から令和 2 年の人口増加率は、4 市町合計で 3.2 倍であり、水源地域の人口は増加している。

表 7.2-2 水源地域の人口推移

自治体名	S30	S35	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27	R2
天津市	107,498	113,547	121,041	171,777	191,481	215,321	234,551	260,018	276,332	288,240	301,672	337,634	340,973	345,070
宇治市	40,061	47,336	68,934	103,497	133,405	152,692	165,411	177,010	184,830	189,112	189,591	189,609	184,678	179,630
宇治田原町	8,140	7,937	7,130	6,991	7,074	7,180	7,939	8,316	9,122	9,840	10,060	9,711	9,319	8,911
旧信楽町	14,724	13,830	13,248	12,866	13,190	13,511	13,843	14,215	14,904	14,392	13,739	12,727	12,132	10,909
合計	170,423	182,650	210,353	295,131	345,150	388,704	421,744	459,559	485,188	501,584	515,062	549,681	547,102	544,520

信楽町はH16に甲賀市に合併

出典：資料 7-3、7-4

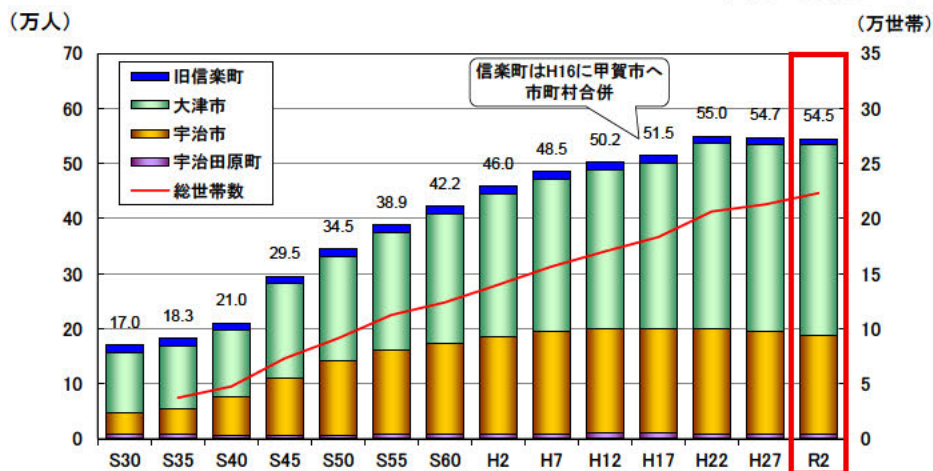


図 7.2-3 水源地域の人口推移

出典：資料 7-3、7-4

(4) 産業・就業者数

天津市、宇治市、宇治田原町の産業別就業人口比率を図 7.2-4 に示す。

産業別就業人口比率は、第 3 次産業が 46.3%から 76.0%に増加、第 1 次産業が 16.3%から 1.1%、第 2 次産業が 37.4%から 22.9%に減少し、第 1 次産業の減少が顕著である。

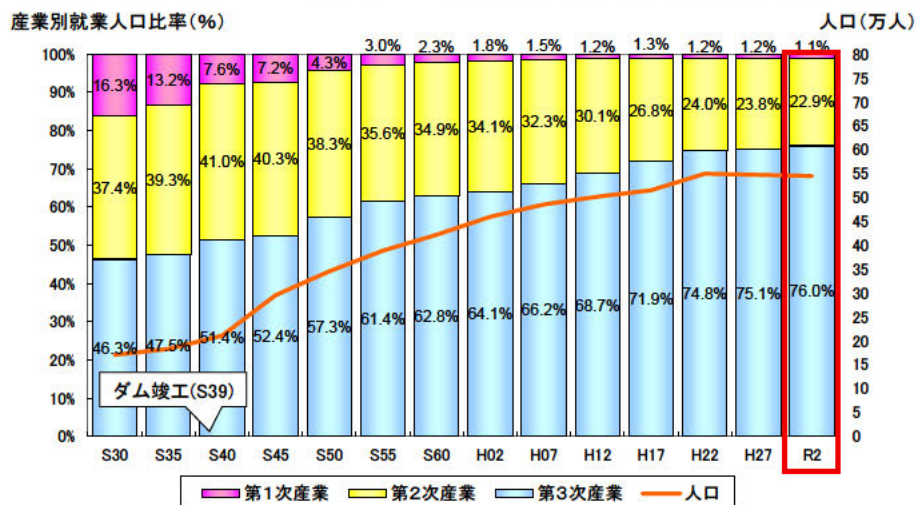


図 7.2-4 水源地域の産業別就業人口比率推移

出典：資料 7-3、7-4

### 7.2.2 ダムの立地特性

#### (1) 天ヶ瀬ダム下流の状況

天ヶ瀬ダムの下流 2km は、世界文化遺産である平等院や宇治上神社、石塔（国の重要文化財）が建立されている塔の島などがある宇治市の観光の中心となっており、近くには鉄道駅（JR 宇治駅、京阪宇治駅）もある。

なお、宇治川の水は、琵琶湖の瀬田川洗堰上流で取水され、宇治発電所導水路を通じて宇治発電所で発電に利用された水が、塔の島付近で放流されている。宇治発電所からの放流により、低水時における宇治川の流量は、塔の島付近で大きく増加している。

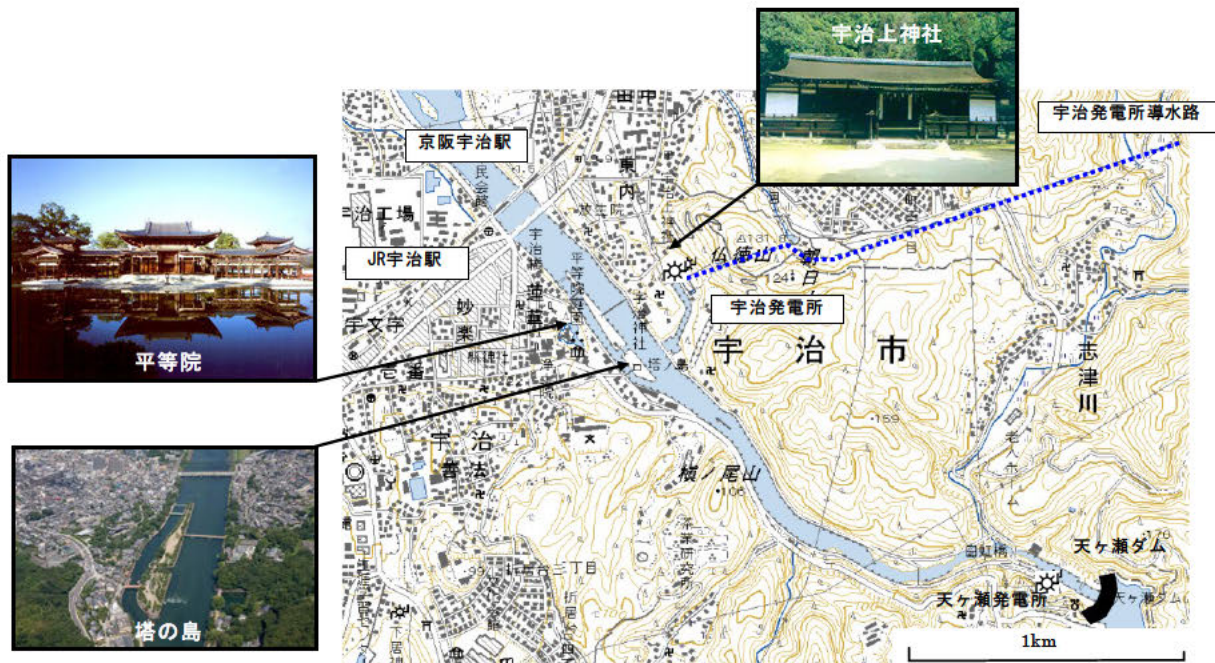


図 7.2-5 天ヶ瀬ダムの下流の状況



### (3) 天ヶ瀬ダムへのアクセス

JR 宇治駅から天ヶ瀬ダムへは約 3.8km あり、車で約 15 分、徒歩で約 50 分かかる。京阪宇治駅からは天ヶ瀬ダムは約 3.3km あり、車で約 10 分、徒歩で約 40 分かかる。

堤体周辺は地形的な制約のため、現在は一般来訪者用の駐車場がなく、路線バスも廃止されたため、徒歩以外の来訪手段がないが、かわまちづくりによって駐車場が整備される予定である。



図 7.2-8 天ヶ瀬ダムへのアクセス

出典：資料 7-7

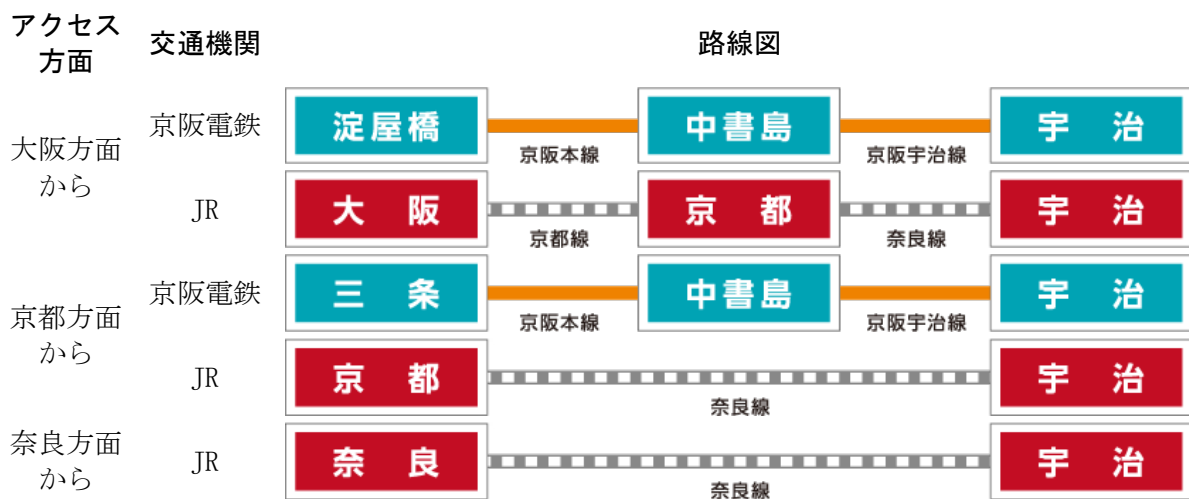


図 7.2-9 公共交通機関の利用による最寄り駅（宇治駅）までのアクセス

出典：資料 7-7

## 7.3 ダム事業と地域社会情勢の変遷

表 7.3-1 ダム事業の経緯

年 月		事 業 内 容
昭和 28 年	9 月	台風 13 号出水が淀川に未曾有の大洪水をもたらし、天ヶ瀬ダム等による洪水調節を取り入れた、淀川の治水計画改定の契機となる。
昭和 29 年	12 月	河川審議会において、天ヶ瀬ダム等による洪水調節を根幹とする「淀川水系改修基本計画」が決定され、ダム建設の運びとなる。
昭和 30 年	10 月	ダムサイトの地質調査に着手。
昭和 31 年	7 月	発電を含めた、開発計画の大綱が決定される。
昭和 32 年	4 月	建設事業に着手。天ヶ瀬ダムエネ事務所を開設。
昭和 33 年	2 月	ダム型式をアーチ式コンクリートダムに決定。
昭和 34 年	2 月	洪水調節と発電を目的とした「天ヶ瀬ダムの建設に関する基本計画」を告示。
昭和 35 年	10 月	ダムサイトの地質調査完了。
昭和 36 年	1 月	ダム本体の掘削工に着手。
昭和 37 年	3 月	ダム本体の掘削を完了し、減勢池のコンクリート打設開始。
	6 月	志津川発電所を廃止して天ヶ瀬発電所を増量し、ダム建設に上水道を加えるための「天ヶ瀬ダムの建設に関する変更基本計画」を告示。
	8 月	ダム本体コンクリートの打設開始。
	10 月	定礎式(10月16日)。
昭和 39 年	3 月	堤内仮排水路を閉塞し、試験湛水を開始。
	9 月	ダム本体コンクリートの打設完了。
	11 月	天ヶ瀬ダム・天ヶ瀬発電所竣工式を挙(11月26日)。 放流警報設備運用開始。
	12 月	宇治浄水場が一部給水開始。
昭和 40 年	3 月	試験湛水を完了(常時満水位 EL78.50m 達成)。 天ヶ瀬ダム工事事務所を廃止。
	4 月	天ヶ瀬ダム管理所を設置し管理に移行。
	9 月	台風 24 号が襲来し、最大流入量 1,530m <sup>3</sup> /s を記録。ダム完成後最初の洪水調節を実施。
平成 25 年	6 月	天ヶ瀬ダム再開発事業の一環として、放水路トンネル工事に着手。
	9 月	台風 18 号が襲来し、最大流入量 1,360m <sup>3</sup> /s を記録。ダム完成後最初の非常用洪水吐(クレストゲート)からの放流を実施。
令和 5 年	3 月	天ヶ瀬ダム再開発事業完了
	4 月	トンネル式放流設備運用開始

出典：資料 7-8 (一部加筆)

## 7.4 ダムと地域の関わりに関する評価

### 7.4.1 地域におけるダムの位置づけに関する整理

#### (1) 天ヶ瀬ダムの目的

天ヶ瀬ダムは、洪水調節・水道用水・水力発電を目的とする多目的ダムである。

表 7.4-1 天ヶ瀬ダムの目的

目的	内容
洪水調節	天ヶ瀬ダムの洪水調節計画は、計画高水量 2,080m <sup>3</sup> /s のうち 940m <sup>3</sup> /s を調節し、放流量 1,140m <sup>3</sup> /s に調節することで、下流宇治川の氾濫による被害低減を図る。さらに、下流枚方地点のピーク時には放流量を 250m <sup>3</sup> /s に調節し、淀川本川下流域の被害低減を図る。
②水道用水 (京都府営水道)	京都府営水道宇治浄水場の水源として最大 0.9m <sup>3</sup> /s (約 33 万人分) を取水する。なお、山城水道は宇治市、城陽市、八幡市、久御山町に給水している。
③水力発電	天ヶ瀬発電所は、天ヶ瀬ダムから最大 186.14m <sup>3</sup> /s を取水し、最大有効落差 57.1m を利用して最大出力 92,000kW を得る水力発電所である。 喜撰山発電所は、天ヶ瀬ダム貯水池を下部調整池とする揚水発電所であり、最大使用水量 248m <sup>3</sup> /s、総落差 227.4m を利用して最大出力 466,000kW を発電している。

#### (2) 天ヶ瀬ダム水源地域ビジョン

天ヶ瀬ダムでは、水源地域である京都府宇治市、宇治田原町、滋賀県大津市を対象地域として、関係行政機関、地元組織、関係団体、ダム管理者等からなる『天ヶ瀬ダム水源地域ビジョン策定検討会』により、平成 17 年 1 月に「天ヶ瀬ダム水源地域ビジョン」が策定されている。

天ヶ瀬ダム水源地域ビジョンでは、『永い歴史と豊かな文化が溶け込んだ水と緑の豊かな生活環境を目指して』を基本理念として、「自然環境の保全」「地域活性化」「広域な連携と交流」という 3 つのテーマからなる行動計画が定められている。

なお、平成 23 年度には「天ヶ瀬ダム水源地域ビジョン推進連絡協議会委員会」を開催し、取り組み内容の報告、今後の取り組みへの提案、意見交換等を行っている。

#### テーマ1 自然環境保全

「地域が有する森林や水辺などの自然環境の永続的な保全と育成」

#### テーマ2 地域活性化

「2市1町の歴史、文化・産業等の特性を活かした活性化」

#### テーマ3 広域な連携と交流

「河川を軸とした流域の相互連携・交流ネットワークの形成への配慮」

天ヶ瀬ダムでは水源地域ビジョンの基本理念を以下のとおりとして、ダム水源地の自治体、住民等と共同し、ダムを活かした水源地域の自立的、持続的な活性化を図っている。

『永い歴史と豊かな文化が溶け込んだ  
水と緑の生活環境を目指して』

この基本理念に沿った基本的な3テーマとその取り組み内容を示す。

#### テーマ1：地域が有する森林や水辺などの自然環境の永続的な保全と育成

##### ○森林資源保全への取り組みの推進（水源林の保全）

- ・ 国定公園、風致地区、保安林指定などの遵守
- ・ 森林、緑地の保全、育林、植林の実施
- ・ 田園風景の保全と形成の取り組み
- ・ 森林施業の基盤整備（林道整備の推進など）
- ・ 山林オーナー制度の取り組み検討

##### ○河川環境の保全にむけた取り組みの推進

- ・ 天ヶ瀬ダム再開発事業の推進
- ・ 河川改修の推進と維持管理（宇治川下流部）
- ・ 流入支川の河川環境の保全、創出
- ・ 特定外来生物への対応、対策、啓発

##### ○継続的な保全活動の展開に向けた取り組みの推進

- ・ 環境保全計画の策定
- ・ 既往の環境保全活動の継続や、新たな自然愛護活動の実施
- ・ 地元のボランティア組織及び関連施設の整備検討

#### テーマ2：2市1町の歴史、文化、産業などの特性を生かした活性化

##### ○地域資源の活用による観光、交流活動の活性化（共同開催のイベント）

- ・ 歴史的、文化的資源を活用したソフト施策
- ・ 水辺空間を活かしたイベント等の企画、検討

##### ○地域産業の振興と活用に向けた取り組みの展開

- ・ 宇治茶の生産を活用とした活動
- ・ 林業振興における間伐材の活用
- ・ 柿の特産品生産を活用した活動

##### ○交流の場の整備、創出の検討

- ・ 天ヶ瀬森林公園の整備推進
- ・ 既存施設の活用、拡充
- ・ 生涯学習、総合学習の時間等との連携強化
- ・ グリーンツーリズム等への対応
- ・ ダム資料館、河川事業など広報スペースの整備

#### テーマ3：河川を軸とした流域の相互連携、交流ネットワークの形成

##### ○河川軸や道路軸を活用した地域連携軸の形成

- ・ ダム湖や宇治川沿いの動線や拠点の整備検討
- ・ 国道422号、大津南郷宇治線に沿った広域ネットワーク機能の拡充
- ・ 歴史街道計画の推進

##### ○新たな交流ネットワークの展開への取り組み、検討

- ・ 新しい広域型の集客についての調査研究
- ・ 新しい名所の創出への取り組み

##### ○情報の共有、連携による地域の一体的な活性化の推進

- ・ イベント情報の提供、発信の取り組み
- ・ 観光ボランティアの育成、支援
- ・ 地域の活性化に向けた地域検討会、シンポジウムなどの共同開催
- ・ 水源地域コミュニティ誌発刊の検討

出典：資料7-9

天ヶ瀬ダムでは3つのテーマごとに示した取り組みにかかる様々な活動を実施し、水源地域ビジョンの実現を目指している。取り組みの実施例を以下に示す。

**テーマ1：地域が有する森林や水辺などの自然環境の永続的な保全と育成**

- ・天ヶ瀬ダム再開発事業の推進（白虹橋付替、トンネル放流設備の運用）
- ・特定外来生物駆除・啓発活動（地域連携によるチャネルキャットフィッシュ等の捕獲）
- ・大石地区のオギ原の再生

**テーマ2：2市1町の歴史、文化、産業などの特性を生かした活性化**

- ・天ヶ瀬ダム見学ツアーの開催(令和2年度、令和5年度)
- ・天ヶ瀬ダム完成60周年記念イベントの開催(令和6年度)
- ・天ヶ瀬ダムを会場とした七夕イベントの開催（令和5年度、令和6年度）

**テーマ3：河川を軸とした流域の相互連携、交流ネットワークの形成**

- ・一日事務所長体験の実施（令和4年度）
- ・中学生の職場体験学習の実施(令和5年度、令和6年度)
- ・「EXP02025 大阪・関西万博」等の機運醸成を目的としたイベントへの参加(令和6年度)
- ・一斉清掃イベントの開催(令和2年度、令和3年度～令和6年度)



天ヶ瀬ダム再開発事業の推進



特定外来生物（チャネルキャットフィッシュ）の捕獲

図 7.4-1(1) ビジョンに係る活動事例

出典：資料 7-7、7-10



ダム見学ツアー（森と湖に親しむ旬間）



七夕イベント（京の七夕 in Uji）



一日事務所長体験



中学校の職場体験学習

図 7.4-1(2) ビジョンに係る活動事例

出典：資料 7-7、7-11

(3) 水源地域ビジョンの進め方

天ヶ瀬ダム水源地域ビジョン推進連絡協議会により、ビジョンに沿った施策の検証と展開を検討している。

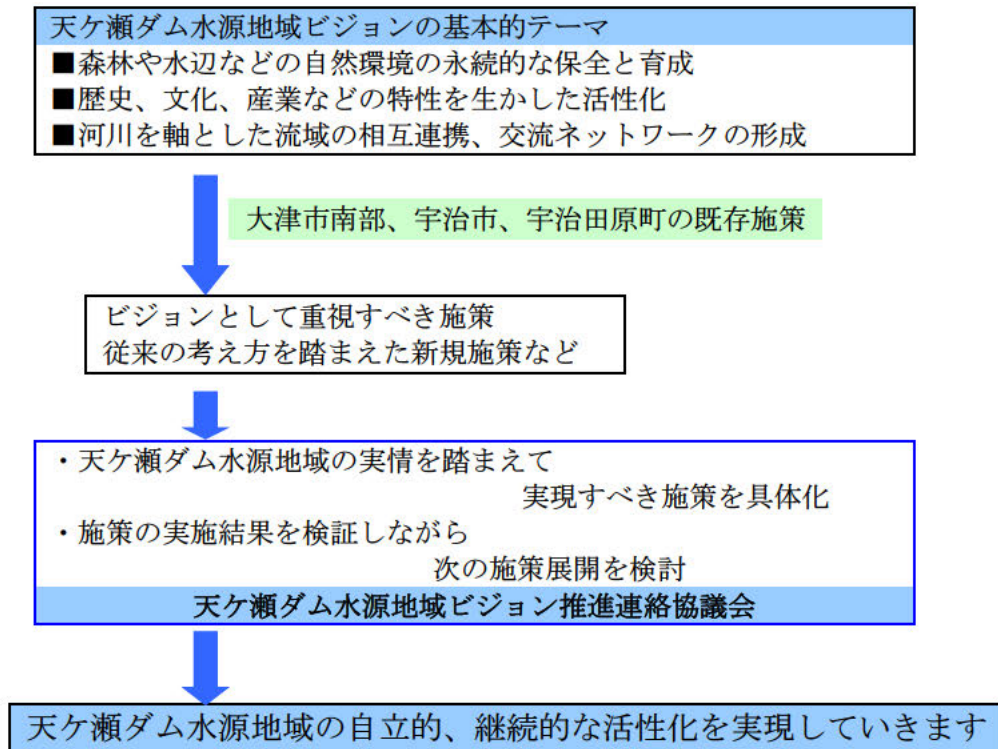


図 7.4-2 水源地域ビジョンの進め方

出典：資料 7-6



図 7.4-3 水源地域ビジョン推進連絡協議会会議状況

出典：資料 7-12



図 7.4-4 水源地域連絡協議会のイメージ

出典：資料 7-9

### 7.4.2 地域とダム管理者の関わり

#### (1) ダム見学者数

令和2年～令和6年の天ヶ瀬ダム堤体の見学者数は、ダムサイト入口に設置されているセンサーによる計測値で1.3万人/年(至近5ヶ年(令和2年～令和6年)平均)である。令和2年と令和3年は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の影響もあり例年を大きく下回っているが、令和4年以降は増加している。また、令和6年の月別の見学者は、4～6月と11月に2千人を超え、そのほかの月でも1千人前後であることから、春～秋にかけて見学者が多く、年間を通じて見学者が訪れていることが伺える。

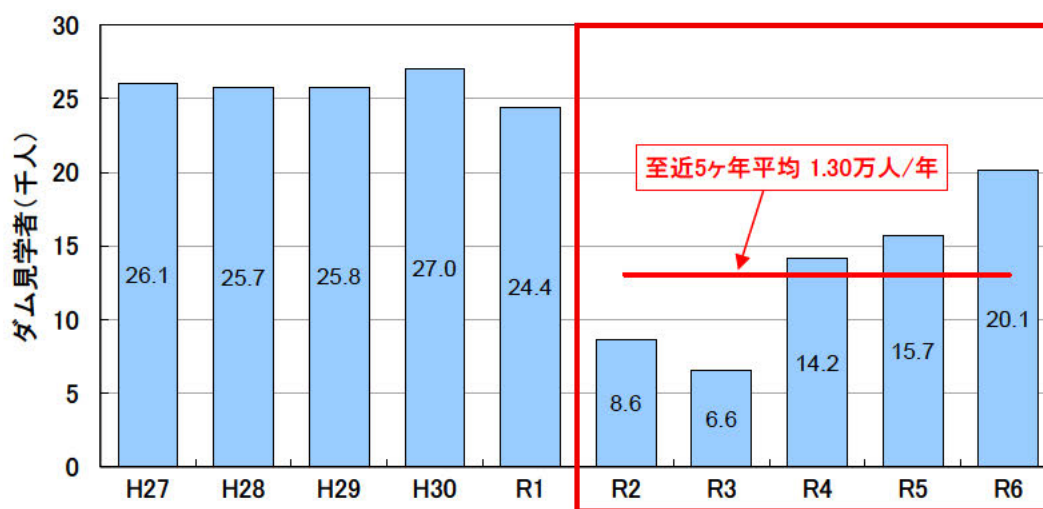


図 7.4-5 ダム見学者数の経年変化

出典：資料 7-13

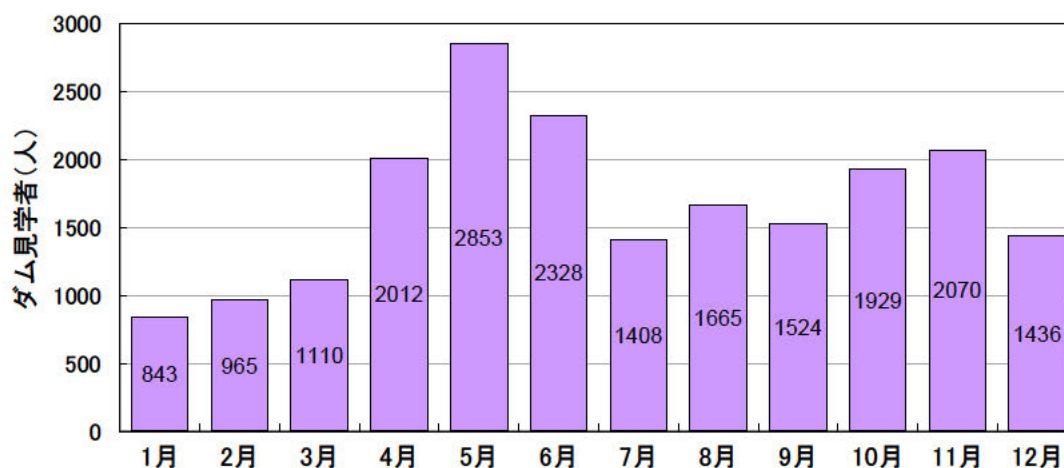


図 7.4-6 月別ダム見学者数の推移(令和6年度)

出典：資料 7-13

(2) 職場体験

中学生の職場体験学習を受け入れている。

令和5年度と令和6年度は、宇治市立黄檗中学校からの参加があった。両年とも2日間にかたり、近畿地方整備局の仕事や天ヶ瀬ダムについての講義、機械設備点検及び無線による報告、測量、漏水量調査、水質パックテスト、VRによる点検等を実施した。

令和2年度～令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、職場体験学習の受け入れを実施していない。

表 7.4-2 中学生職場体験の参加人数

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
未実施	未実施	未実施	4名	3名

出典：資料 7-11

■令和5年10月19日(木)、20日(金)



講義



測量機器の使い方



漏水量調査



漏水量調査



水質パックテスト



機械設備点検(2号副ゲート)

図 7.4-7 中学生の職場体験(令和5年度)

出典：資料 7-11

■令和6年10月24日(木)、25日(金)



講義



水質パックテスト



放流時の見学



測量



機械設備点検(トンネル主ゲート)



VRによる非常用ゲート点検

図 7.4-8 中学生の職場体験(令和6年度)

出典: 資料 7-11

【職場体験の感想】(令和6年度)

- ・天ヶ瀬ダムの職場体験が面白かったと先輩が言っていたから参加したが、見学では見ることの出来ない場所を見せてもらえて貴重な体験になった。
- ・水質パックテストを行ったことで、ダムや宇治川の水質がなぜ安全といえるのかが分かった。
- ・天ヶ瀬ダムについての講義を聴いて、なぜ雨が降っていないときでも放流があるのかが分かった。
- ・ダム管理支所での仕事は放流以外にも機械設備の点検のような日常的な内容もあり、いつでもダムを動かせる状態を保つための重要な仕事であると感じた。

出典: 資料 7-11

### (3) 住民協働事業

天ヶ瀬ダムでは、新たなダム管理の取り組みとして、平成 23 年度から住民協働によるダム(流域)管理に取り組んでいる。

#### 1) 宇治観光ボランティアガイドクラブとの協働

##### ① 協働の背景

- 天ヶ瀬ダムの下流約 2km は、世界文化遺産である平等院や宇治上神社、石塔（国の重要文化財）が建立されている塔の島など宇治市の観光の中心であり、近くには鉄道駅（JR 宇治駅、京阪宇治駅）もある。
- 天ヶ瀬ダム来訪者の多くは休日の来訪者である。
- 一方で、ダム職員による案内は平日のみ、しかも、事前予約が必要などの制約があり広報上の課題であった。
- 宇治市としても天ヶ瀬ダムは是非とも活用したい観光資源であった。

##### ② 協働の目的

- 天ヶ瀬ダムを広く国民に知っていただき、あわせて、観光資源として地元に活用していただくことで上下流交流の促進をはかること。
- そのための手法として、淀川ダム統合管理事務所と宇治観光ボランティアガイドクラブが協働事業に取り組んだ。

##### ③ 協働の内容

- 淀川ダム統合管理事務所は、ボランティアガイドクラブに対し研修会を実施し、天ヶ瀬ダムや淀川流域に関する情報を提供する。
- ボランティアガイドクラブは、宇治を訪れる旅行者を案内する際に、研修会などで得た知識を活用する。

##### ④ 協働に向けた取り組み

- （公社）宇治市観光協会と淀川ダム統合管理事務所の共催、宇治観光ボランティアクラブの協力による、天ヶ瀬ダム見学ツアーを令和 2 年度に開催した。
- 「森と湖に親しむ旬間」として、令和 5 年度に、京都府山城教育局が主催する「やましろ未来っ子サイエンスラリー」を開催した。

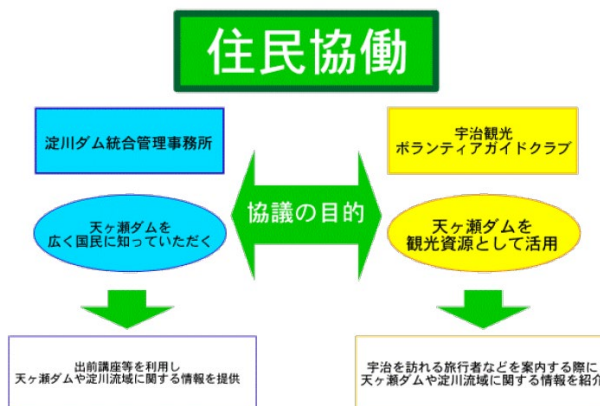


図 7.4-9 協働の内容

出典：資料 7-7

2) 天ヶ瀬ダムに関わるイベント等の取り組み

天ヶ瀬ダムでは、ダム堤体等での各種イベントが実施されている。また、淀川沿川のイベント等にも参加し、天ヶ瀬ダムを観光資源として利用している。至近5ヶ年度(令和2年度～令和6年度)に実施されたイベントを表7.4-3に示す。

表 7.4-3 至近5ヶ年のイベント等の取り組みの実施状況

年	タイトル	日時	内容
R2	天ヶ瀬ダム堤頂通路閉鎖	2/28～8/31	新型コロナウイルス感染拡大防止
	ダムカードの配布を一時休止	2/28～10/31	新型コロナウイルス感染拡大防止
	天ヶ瀬ダム堤頂通路開放	9/1	天ヶ瀬ダム堤頂通路の開放
	JRふれあいハイキング(森と湖に親しむ旬間イベント)	9/6 9:30～14:30	「森と湖に親しむ旬間」のイベントと併せ、JR西日本が主催する「ふれあいハイキング」で天ヶ瀬ダムの見学ツアーを開催
	ダムカード配布再開	11/1	天ヶ瀬ダム堤頂通路の開放及び新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から一時休止していたダムカードの配布を再開。なお直接の手渡しは不可
R3	天ヶ瀬ダム堤頂通路閉鎖及びダムカードの配布を一時休止	1/14～3/7	緊急事態宣言発令
	ダムカード配布再開(天ヶ瀬ダム堤頂通路は引き続き閉鎖)	3/8	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から一時休止していたダムカードの配布を再開。なお直接の手渡しは不可
	ダムカードの配布を一時休止(天ヶ瀬ダム堤頂通路は引き続き閉鎖)	4/26～6/21	緊急事態宣言発令
	天ヶ瀬ダム堤頂通路開放及びダムカード配布再開	6/22	天ヶ瀬ダム堤頂通路の開放及び新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から一時休止していたダムカードの配布を再開。なお直接の手渡しは不可
	天ヶ瀬ダム堤頂通路閉鎖及びダムカードの配布を一時休止	8/19～9/30	緊急事態宣言発令
	天ヶ瀬ダム堤頂通路開放及びダムカード配布再開	10/1	天ヶ瀬ダム堤頂通路の開放及び新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から一時休止していたダムカードの配布を再開。なお直接の手渡しは不可
R4	一日事務所長体験	8/12	第44回全日本中学生水の作文コンクールの厚生労働大臣賞(優秀賞)受賞者が、水に関する職場体験の機会として、淀川ダム統合管理事務所の一日事務所長を体験
R5	京の七夕 in Uji	【昼の特別見学】8/10 10:00～12:00 【夜間ライトアップ】8/10 19:00～21:00	8月4日～11日迄の8日間、『京の七夕 in Uji』が宇治市域で開催された。天ヶ瀬ダムでは8月10日に昼間のダム特別見学と夜間ライトアップ見学を実施
	JRふれあいハイキング(森と湖に親しむ旬間イベント)	8/11	「森と湖に親しむ旬間」のイベントとして、「JRふれあいハイキング」を実施。また京都府山城教育局が主催する「やましろ未来っ子支援事業(サイエンスラリー)」と合同開催
R6	ダム完成60周年記念ダムカード配布	4/27～(なくなり次第終了)	天ヶ瀬ダムの竣工から年を記念した特別なダムカードの配布
	京の七夕 in Uji	8/2	8月2日～4日迄の3日間、『京の七夕 in Uji』が宇治市域で開催された。天ヶ瀬ダムでは8月2日に昼間のダム特別見学と夜間ライトアップ見学を実施
	ダム完成60周年を記念した観光放流の運用	10/13	同日開催のボートツアー参加者を対象に、天ヶ瀬ダムのハイブリッド運用による1回目の観光放流を実施
	淀川クルーズ FESTIVAL	10/13	淀川沿川各地の観光周遊、Eボード川下り、天ヶ瀬ダムの観光放流等
R7	天ヶ瀬ダム60周年記念イベント	3/8	宇治市長、宇治市観光大使の[ ]さんを始め約100名の参加者が集まった。市内高校生が描いた記念絵画の除幕、チアダンス、ダムカプセルの保管、観光放流など実施
	天ヶ瀬ダム60周年記念絵画設置	3/8～	京都芸術高等学校美術部生徒が作成した記念絵画「時を超える天ヶ瀬ダム」を天ヶ瀬ダム左岸の休憩施設壁面に設置
	「淀川クルーズ OSAKA BAY 新航路 OPEN FESTIVAL」に伴うライトアップ	3/16	淀川大堰開門及び十三船着場利用開始記念報告会、淀川沿川各地の観光周遊、天ヶ瀬ダムのライトアップ等
	万博記念ライトアップ・記念ダムカード配布	【ライトアップ】4/7～21 18:00～22:00 【記念ダムカード配布】4/7～10/13(予定)	万博を記念するライトアップ・ダムカードの配布

出典：資料7-7

## 森と湖に親しむ旬間イベント

### JRふれあいハイキング

## 「天ヶ瀬ダム（アーチ式）の景色を目に映そう！」

～淀川ダム統合管理事務所～

R2.9.6


淀川ダム統合管理事務所は、ダムの役割（治水・水道・発電）を学び、ダムに親しむ「森と湖に親しむ旬間」のイベントと併せ、JR西日本が主催する「ふれあいハイキング」で天ヶ瀬ダムの見学ツアーを開催しました。

**ツアー概要**      令和2年9月6日（日）9：30～14：30


見学先：天ヶ瀬ダム他  
 参加：17名（小学四年生以上）  
 共催：（公社）宇治市観光協会、淀川ダム統合管理事務所  
 協力：宇治観光ボランティアガイドクラブ

**ツアーの様相**


天ヶ瀬ダムの説明




ダム見学スタート（堤頂通路）



ゲート点検放流を望む




キャットウォークからダムを望む



**参加者の感想**

- ・通常入れない場所に立ち入れて楽しかった。
- ・目の前に迫る放水に心奪われ感激しました。
- ・子供の勉強になった。
- ・キャットウォークを歩いたり放流が見れたり貴重な体験ができた。

ヨドビ-



天ヶ瀬ダムでは役割を学んだ後、堤頂道路を歩き、点検放流の見学、キャットウォークからのダム体験していただいています。

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所  
 〒573-0166 枚方市山田池北町10-1 TEL 072-856-3131




図 7.4-10 JRふれあいハイキング開催結果（令和2年度）

出典：資料 7-7

## 一日事務所長体験 R4.8.12

### ～ 全日本中学生水の作文コンクール受賞者を招き業務体験～

淀川ダム統合管理事務所

第44回全日本中学生水の作文コンクールにおいて、厚生労働大臣賞(優秀賞)を受賞された龍谷大学付属平安中学校3年生の XXXXXXXXXXさんが、水に関する職場体験の機会として、淀川ダム統合管理事務所の一日事務所長体験をして頂きました。

### 体験内容

月 日：令和4年8月12日(金)  
 場 所：淀川ダム統合管理事務所  
 ・事務所長決裁体験  
 ・事務所司令室にて淀川ダム群の状況確認  
 天ヶ瀬ダム管理支所  
 ・天ヶ瀬ダムの概要確認  
 ・操作室にてゲート模擬操作  
 ・キャットウォークから減勢池部まで施設の  
 巡視・点検



◆ XXXXXXXXXXさんの感想 ◆

- ・ (点検放流を確認し) 水の勢いが凄く、水災害からしっかり守ってくれている安心感を感じた。
- ・ ダムの大きさに驚いた。
- ・ 歴史のある建物があったりして、ただ水を溜めているだけではないと思った。

【問い合わせ先】  
 国土交通省 近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所 広域水管理課  
 〒573-0166 大阪府枚方市山田池北町10-1 TEL 072-856-3131

図 7.4-11 一日事務所長体験実施結果(令和4年度)

出典：資料 7-7

～淀川ダム統合管理事務所～
R5.8.10

## 『京の七夕 in Uji』

### 昼の見学ツアーと夜間ライトアップを実施しました

8月4日～11日迄の8日間、京の夏の風物詩として、旧暦の七夕にあたる8月に「願い」をテーマに『京の七夕 in Uji』が宇治市域で開催されました。天ヶ瀬ダムでは8月10日に昼間のダム特別見学と夜間ライトアップ見学を実施しました。

今回の昼ツアー参加募集は7月18日に開始しましたが、その日の内に定員15名がいっぱいになり、夜間ライトアップはマイクロバスが定員いっぱいになるほどの盛況ぶりでした。

このイベントを通じて、今後の天ヶ瀬ダムでの見学ツアー実施時の課題を明らかにするとともに、ダムの魅力の発信と観光資源として活用について、さらに発展させていくべく検討を進めていきます。



2023年 8月4日(金)～8月11日(金)  
\*\*\*\* 宇治橋周辺、天ヶ瀬ダム、興聖寺 \*\*\*\*

**開催概要**

- 日 時： 令和5年8月10日(木)  
     昼の特別見学 10時～12時  
     夜間ライトアップ 19時～21時
- 場 所： 天ヶ瀬ダム
- 主 催： 京の七夕 in Uji 実行委員会
- 協 力： 淀川ダム統合管理事務所
- 内 容： 堤頂部案内、キャットウォーク見学、点検放流見学、夜間ライトアップ

**ツアーの様子**

**職員によるダムの説明**



**キャットウォーク見学**



**点検放流見学**



**夜間ライトアップ**



**堤頂一般開放**



**参加者の感想**

ツアーはキャットウォークを歩くのが念願だったし、気軽に質問できる雰囲気もよかった。ライトアップは黄色や青い光が綺麗で、また来たいと思った。

**【問い合わせ先】**  
 国土交通省 近畿地方整備局  
 淀川ダム統合管理事務所 管理課  
 〒573-0166 大阪府枚方市山田池北町10-1  
 TEL 072-856-3131 (代)



図 7.4-12 京の七夕 in Uji 実施結果 (令和5年度)

出典：資料 7-7

## 森と湖に親しむ旬間イベント

### 「JRふれあいハイキング」

### 「山城未来っこサイエンスラリー」合同開催！！

## 夏休みだ！自然体験！天ヶ瀬ダムだ！

～淀川ダム統合管理事務所～

R5.8.11

淀川ダム統合管理事務所では「森と湖に親しむ旬間」のイベントとして、「JRふれあいハイキング」を開催しました。  
 また京都府山城教育局が主催する「やましろ未来っこ 支援事業（サイエンスラリー）」と合同開催になり、「夏休みだ！自然体験！天ヶ瀬ダムだ！」として参加者を募集しました。

開催概要

令和5年8月11日（金）

見学先：天ヶ瀬ダム・興聖寺  
 主催：（公社）宇治市観光協会(宇治観光ボランティアガイドクラブ)、京都府山城教育局  
 共催：淀川ダム統合管理事務所

イベントの様子

ダムの概要説明



堤頂通路での説明



キャットウォーク見学



点検放流見学



参加者の感想

○今までかつて経験したことがない天ヶ瀬ダムのキャットウォークの体験が出来、放水の迫力に感動、とても嬉しかった、貴重な体験が出来て良かった。

○国交省の職員さんのダムに関する詳しい説明も勉強になった。

**【問い合わせ先】**  
 国土交通省 近畿地方整備局  
 淀川ダム統合管理事務所 管理課  
 〒573-0166 枚方市山田池北町10-1  
 TEL 072-856-3131(代)



図 7.4-13 JRふれあいハイキング開催結果（令和5年度）

出典：資料 7-7

R 6. 8. 2

## 『京の七夕 in Uji』

### ～淀川ダム統合管理事務所～

# 昼の見学ツアーと夜間ライトアップを実施しました

8月2日～4日迄の3日間、京の夏の風物詩として、旧暦の七夕にあたる8月に「願い」をテーマに『京の七夕 in Uji』が宇治市域で開催されました。

天ヶ瀬ダムでは8月2日に昼のスタディツアー・夜間ライトアップ見学を実施しました。また、ダム天端には七夕飾りを設置し一般来場者に短冊を飾ってもらいました。一般の方の願いのこもった短冊246枚は、9月末に清水寺でのお焚きあげを宇治市観光協会ご協力で行います。

今回の昼ツアー参加募集は7月15日に開始しましたが、その日の内に定員25名がいっぱいになり、夜間ライトアップはマイクロバスが定員いっぱいになるほどの盛況ぶりでした。

ダム見学にあわせ、試験的に観光放流の実施を行い、下流の安全性の確認を行いました。今後、観光放流の実施に向け、宇治市をはじめとする関係機関との連携を強化していきます。



観光放流試験状況



職員によるダムの説明



下流安全確認状況



若手職員お手製七夕飾り



観光放流試験見学



一般来場者による短冊飾り



京の七夕 in Uji



キャットウォーク体験

～スタディツアー参加者の声～

- ・ 普段入れない場所でとても楽しかった。
- ・ 全てが規格外の大きさと放流もすごかった。
- ・ ダムで働きたい。
- ・ 階段はしんどかったが、また必ず参加したい。



夜間ライトアップ

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所 広域水管理課  
 〒573-0166 枚方市山田池北町10-1 TEL 072-856-3131 (代)



図 7.4-14 京の七夕 in Uji 実施結果 (令和6年度)

出典：資料 7-7

令和6年8月28日14時00分  
淀川舟運活性化協議会

## 10月13日(日)に歴史ある伏見航路を復活！ ～万博開幕6ヶ月前イベント「淀川クルーズFESTIVAL」を開催します～

- ・万博開幕6ヶ月前となる10月13日(日)に「淀川クルーズFESTIVAL」を開催します。
- ・このイベントは、淀川舟運活性化協議会が、淀川沿川各地のイベントを観光船や水上アクティビティにより淀川の上下流を一気通貫で繋ぐことで、沿川のにぎわいを促進し、淀川舟運を認知していただくことを目的とするものです。
- ・当日は、これまでの大阪(天満橋等)から枚方までの航路に加え、62年ぶりに枚方から京都(伏見)までの観光船の航行が復活します。

開催日：令和6年10月13日(日)  
主 催：淀川舟運活性化協議会  
後 援：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会  
※概要は別紙を参照

<特設ホームページ> <https://yodogawa-festival1013.com/>



### ※淀川舟運活性化協議会

近畿地方整備局・近畿運輸局・淀川沿川自治体・経済団体・民間事業者等で構成され、2025年大阪・関西万博を淀川舟運の復活による淀川沿川の魅力を世界に発信していく絶好の機会ととらえ、淀川舟運の更なる活性化に向けた取り組みを推進することを目的とした協議会です。

<取り扱い> 解禁 8月28日14時

<配布場所> 近畿建設記者クラブ・大手前記者クラブ・海事関係業界プレス・大阪府政記者会・大阪経済記者クラブ・京都府政記者クラブ・京都経済記者クラブ・大阪市政記者クラブ・北摂記者クラブ・枚方記者クラブ・京都市政記者室・宇治日刊記者クラブ・八幡市政記者会

<問合せ先> 淀川舟運活性化協議会 事務局  
近畿地方整備局 河川部 河川計画課 課長 [REDACTED]  
課長補佐 [REDACTED]  
電話：06-6942-1141 (内線：[REDACTED])

淀川舟運の取り組みを  
ぜひご覧ください！



図 7.4-15 (1) 淀川クルーズFESTIVAL 開催案内 (1/3) (令和6年度)

出典：資料 7-7

別紙 1

## 淀川クルーズ FESTIVAL について

## 1. 目的

- ・大阪・京都を結ぶ舟運は、かつて交通の大動脈でしたが、陸上交通の発達により昭和37年には舟運による貨物輸送が終了しました。
- ・平成7年の阪神淡路大震災では、災害復旧における資機材の大量輸送が可能な水上輸送が見直され、その後、淀川沿川に防災船着場を整備し、平時においては定期観光船が就航しています。
- ・一方で、観光周遊は広く認知されていなく、沿川のにぎわいを促進し、淀川舟運を認知していただくことを目的として、淀川沿川各地で開催されるイベントを船や水上アクティビティで繋ぐ『淀川クルーズ FESTIVAL』を開催します。
- ・当日は、大阪から宇治までの沿川でイベントが開催され、また、かつて交通の大動脈であった京都・伏見への航路を観光船が航行します。

## 2. 淀川クルーズ FESTIVAL での船舶の運航予定について

- ①蘇れ！！ 淀川の舟運（八軒家浜～枚方）※事前予約必要  
使用予定船舶：辨天
- ②周遊クルーズ（枚方付近周遊、鳥飼付近周遊、枚方～鳥飼～佐太）※当日受付  
使用予定船舶：アクア mini
- ③日本の伝統文化体験クルーズ 等（枚方～八幡～伏見）※事前予約必要  
使用予定船舶：辨天・えびす
- ④Eポート川下り（天ヶ瀬ダム下流～宇治橋下流～伏見）※事前予約必要
- ⑤イベント船（枚方に常時停泊）※予約不要、船内飲食可  
使用予定船舶：ひまわり



## 3. イベント情報について

- ・イベント内容や乗船予約については、詳細が確定次第、特設ホームページでお知らせします。

<特設ホームページ> <https://yodogawa-festival1013.com/>



## 淀川舟運活性化協議会

近畿地方整備局、近畿運輸局、大阪府、京都府、大阪市、高槻市、守口市、枚方市、寝屋川市、摂津市、島本町、京都市、宇治市、八幡市、久御山町、関西経済連合会、大阪商工会議所、水都大阪コンソーシアム、大阪水上安全協会、京阪ホールディングス、阪急電鉄

<淀川舟運活性化協議会 HP> <https://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/use/ship/kyougikai.html>

図 7.4-15 (2) 淀川クルーズ FESTIVAL 開催案内 (2/3) (令和 6 年度)

出典：資料 7-7

歴史ある伏見航路が62年ぶりに復活

# 淀川クルーズ FESTIVAL

2024年10月13日(日)

沿川イベントを観光船や  
いろんなアクティビティに  
乗って楽しもう!

**選航経路ご案内**

Ⅰ-Ⅲ 一般公開の選航「蘇れ!!淀川の舟運」 Ⅳ-Ⅵ 周遊クルーズ  
Ⅶ-Ⅷ 日本文化体験クルーズ Ⅸ 淀川下り Ⅹ 淀川上り

**氏神家派**  
船の舟祭 水の都パビリオン(仮称) ◆12/12(土)~13/1(日)10:00~15:00  
伏見の舟運と防災施設の見学ツアー ◆10/13(日)10:00~12:00予定

**佐太子(守口)**  
守口公民連携博覧会 ~平塚2024in 伏見の奥まつり~ ◆10/13(日)10:00~15:00

**高津**  
わんぱく万博 ◆10/13(日)10:00~15:00  
大阪銘木フェスタ2024 ◆10/13(日)10:00~15:00

**枚方(高津)**  
きてね、枚方。~みんなで創ろう!この街の未来~ ◆10/13(日)10:00~15:00  
枚方宿くらわんか五六市 ◆10/13(日)10:00~15:00  
ふどん太鼓巡行 ◆枚方市主催 ◆10/13(日)10:00~15:00  
枚方まつり ◆枚方市後援 ◆10/13(日)10:00~15:00

**長瀬**  
散策と乗船体験ツアー ◆10/13(日)10:00~15:00

**島本**  
島本ぐるっとマーケット ◆10/13(日)10:00~15:00

**みなせ野日曜市**  
◆10/13(日)10:00~15:00

**氏神・音羽堤**  
やわた里山たけまつり ◆10/13(日)10:00~15:00  
やわたフェスタ〜マツスター ◆10/13(日)10:00~15:00

**伏見**  
京都伏見の日本酒きき酒体験と十石舟乗船 ◆10/13(日)10:00~15:00  
御香宮神社 神幸祭 神輿巡行 ◆10/13(日)10:00~15:00  
伏見港舟運歓迎イベント ◆10/13(日)10:00~15:00

**宇治**  
トレインマーケット宇治 ◆10/13(日)10:00~15:00  
Eポート川下り&どっておき体験 ◆10/13(日)10:00~15:00  
宇治川と全線所有年輪 マルシェえんいち ◆10/13(日)10:00~15:00

船を交って物資や人を輸送する「舟運」。  
かつて大船と舟が京都府人の生活に欠かせない輸送手段であった「舟運」が、復活・活性化に向けて新たな取り組みが始まっています。

イベント詳細は  
こちらをCHECK →  
淀川クルーズ Q

大阪・関西万博(EXPO 2025)  
まで、あと半年!

淀川舟運 が生まれ変わります!

主催  
淀川舟運活性化協議会  
協賛: 淀川地区連合会 淀川建設局

図 7.4-15 (3) 淀川クルーズ FESTIVAL 開催案内 (3/3) (令和 6 年度)

出典：資料 7-7



図 7.4-16 天ヶ瀬ダム 60 周年記念イベント開催案内 (令和 6 年度)

出典：資料 7-7

**「賑わい宣言」**  
 宇治市の魅力的な観光資源と雄大な天ヶ瀬ダムが一体となり、私たちの創造性と活力で嬉々たるエネルギーを注ぎ込み、多くの人々が集い、笑顔であふれるまちとなるよう、これからも、みんなで力を合わせて、盛り上げていきましょう！」



図 7.4-17 天ヶ瀬ダム 60 周年記念イベント実施状況 (令和 6 年度)

出典：資料 7-12

令和7年2月10日14時00分

淀川舟運活性化協議会

### 3月16日『淀川クルーズ OSAKA BAY 新航路 OPEN FESTIVAL』を開催 2月16日『淀川大堰閘門通航イベント』を開催

～伏見から大阪湾への航路の開通、十三船着場の完成を祝います～

- ・淀川舟運のにぎわい促進や大阪・関西万博の機運醸成を目的として、万博開幕1ヶ月前に「淀川クルーズ OSAKA BAY 新航路 OPEN FESTIVAL」を開催します。
- ・このフェスティバルでは、①淀川大堰閘門通航による伏見から大阪湾への航路の開通及び十三船着場の完成を記念したオープニングセレモニー、②伏見～十三・八軒家浜間における複数コースでの観光船航行、③淀川沿川各地でのイベントを催します。
- ・また、このフェスティバルの一環として、2月16日(日)に、地元小学生・家族を対象にした淀川大堰閘門通航イベントを開催します。

#### ■ 淀川クルーズ OSAKA BAY 新航路 OPEN FESTIVAL 【別紙1参照】

開催日：令和7年3月16日(日)10:00～日の入りまで

場 所：十三船着場及び淀川沿川(十三～伏見、八軒家浜の間)

主 催：淀川舟運活性化協議会

後 援：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

内 容：①オープニングセレモニー(淀川大堰閘門及び十三船着場利用開始記念報告会)、  
②観光船航行、③淀川沿川各地のイベント

◆フェスティバルの詳細については以下HPを参照願います

&lt;淀川・宇治川 川の船旅ポータルサイト&gt;

[https://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/kawanofunatabi\\_portal/index.html](https://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/kawanofunatabi_portal/index.html)

#### ■ 淀川大堰閘門通航イベント 【別紙2参照】

開催日：令和7年2月16日(日)9:45～12:00頃(予定)

場 所：淀川大堰閘門建設現場(大阪市北区長柄東地先(毛馬出張所構内))

主 催：淀川河川事務所

内 容：地元小学生・家族による現地見学と淀川閘門施設へのペインティング

&lt;取り扱い&gt;

&lt;配布場所&gt;

- ・近畿建設記者クラブ・大手前記者クラブ・海事関係業界プレス・大阪府政記者会
- ・大阪経済記者クラブ・京都府政記者クラブ・京都経済記者クラブ・大阪市政記者クラブ
- ・北摂記者クラブ・枚方記者クラブ・京都市政記者室・宇治日刊記者クラブ・八幡市政記者会

&lt;問合せ先&gt;

##### ■ 淀川クルーズ OSAKA BAY 新航路 OPEN FESTIVAL

淀川舟運活性化協議会 事務局 近畿地方整備局 河川部 河川計画課 課長

課長補佐

電話：06-6942-1141(内線：)

##### ■ 淀川大堰閘門通航イベント

淀川河川事務所 事業対策官

流域治水課長

電話：072-843-2861(内線：)

図 7.4-18(1) 「淀川クルーズ OSAKA BAY 新航路 OPEN FESTIVAL」  
開催案内(抜粋)(令和6年度)

出典：資料 7-14

別紙 1

## ■淀川クルーズ OSAKA BAY 新航路 OPEN FESTIVAL (3月16日)

淀川舟運のにぎわい促進や大阪・関西万博の機運醸成を目的として、万博開幕1ヶ月前に『淀川クルーズ OSAKA BAY 新航路 OPEN FESTIVAL』を開催します。

### ①オープニングセレモニー(淀川大堰開門及び十三船着場利用開始記念報告会)

- ・フェスティバル当日の3月16日に、淀川大堰開門の通航が可能となること、十三船着場の利用を開始することを記念したオープニングセレモニーを開催します。

開催日時：3月16日(日) 10:30～11:30

場 所：十三船着場(大阪市淀川区十三東1丁目地先 淀川右岸河川敷)

主 催：淀川舟運活性化協議会

出席者(予定)：舟運活性化協議会構成員、その他関係者 等

内容(予定)：

- ①挨拶等
- ②淀川大堰開門初通航セレモニー(大堰開門通航の現地中継 等)
- ③事業経過報告(淀川大堰開門、十三船着場、十三かわまちづくり計画)
- ④淀川大堰開門の愛称発表
- ⑤十三船着場開港テープカット
- ⑥クルーズ船寄航セレモニー

※セレモニーの内容および取材に関する詳細については、2月下旬～3月上旬頃に改めて記者発表します。

### ②観光船航行、③淀川沿川各地のイベント

- ・淀川大堰開門が新たに通航可能となることで、伏見から大阪湾(淀川大堰下流)への航路が開通することを記念し、伏見船着場～十三船着場および八軒家浜船着場間において、他の船着場への寄航も含めた複数コースの観光船が航行するとともに、淀川沿川の各船着場周辺において水辺アクティビティやマルシェ等のイベントを開催します。【観光船航行や淀川沿川各地のイベントの概要は次ページを参照】
- ・イベント内容の詳細については、以下のホームページで随時お知らせします。

<淀川・宇治川 川の船旅ポータルサイト>

[https://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/kawanofunatabi\\_portal/index.html](https://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/kawanofunatabi_portal/index.html)



#### ◆観光船への乗船予約について

- ・事前予約制の乗船予約については、本日(2月10日)より受付を開始しております。
- ・乗船をご希望の方は下記のホームページより申し込みください。

<申し込みホームページ>

[https://wwwtb.mlit.go.jp/kinki/info/kanko/00001\\_03154.html](https://wwwtb.mlit.go.jp/kinki/info/kanko/00001_03154.html)



図 7.4-18(2) 「淀川クルーズ OSAKA BAY 新航路 OPEN FESTIVAL」  
開催案内(抜粋)(令和6年度)

出典：資料 7-14

### 3月16日(日) 淀川クルーズ OSAKA BAY 新航路 OPEN FESTIVAL 概要

**船着場が完成!** 十三船着場 完成イメージ | **開門が通過!** 淀川大堰開門 完成イメージ | **船着場近辺にトイレを整備!** トイレ 整備イメージ | **船着場が完成!** 伏見船着場 完成イメージ

三川マルシェ with 八幡アクトビティ  
日時: 3月16日(日) 10時~16時  
場所: 淀川河川公園 さくらあい館 (背割堤地区)  
主催: 淀川河川公園管理センター、八幡市

ロハスパーク枚方withよどがわ アクトビティくらわんか  
日時: 3月15日(土)、16日(日) 10時~16時  
場所: 淀川河川公園(枚方地区)  
主催: ロハスパーク実行委員会 淀川河川敷枚方エリアかわまちづくり協議会

天ヶ瀬ダム ライトアップ  
日時: 3月16日(日) 18時30分~20時  
場所: 天ヶ瀬ダム  
主催: 淀川ダム統合管理事務所

**当日運航予定の観光船**

- 淀川大堰開門初航行クルーズ (十三~大堰開門~八軒家浜) ひまわり(大阪水上バス)
- 周遊クルーズ (十三) NEW STAR (One Osaka/リバークルーズ) ※当日受付
- 伏見航路観光船クルーズ (伏見~背割堤~枚方) 晴天(一本松海運) ※事前予約制
- 淀川大堰開門サンセットクルーズ (枚方~大堰開門~十三) 晴天(一本松海運) ※事前予約制

図 7.4-18(3) 「淀川クルーズ OSAKA BAY 新航路 OPEN FESTIVAL」開催案内(抜粋)(令和6年度)

出典: 資料 7-14

## 3/16 淀川クルーズ OSAKA BAY 新航路 OPEN FESTIVALを開催!

~淀川大堰開門の通航開始、十三船着場の利用開始を報告。淀川の新たな航路を観光船が航行~

- 2025大阪・関西万博の開幕約1ヶ月前となる3月16日(日)に「淀川クルーズ OSAKA BAY 新航路 OPEN FESTIVAL」を開催。
- 報告会は、大型観光船の初となる淀川大堰開門の通航状況や船内の様子の中継、事業報告、淀川大堰開門の愛称「淀川ゲートウェイ」発表、利用開始となる十三船着場のテープカットなどを実施。
- 併せて、枚方~十三~八軒家浜間では複数の観光船が航行し、枚方船着場から出航した観光船では、船内でジャズ演奏を披露する船旅を演出。

### ■淀川大堰開門及び十三船着場利用開始記念報告会

- 日時: 令和7年3月16日(日) 10時30分~11時30分
- 主催: 淀川舟運活性化協議会
- 出席者:
  - ・近畿地方整備局長、近畿運輸局長、大阪府知事、京都府知事、大阪市長、高槻市長(代理)、守口市長、枚方市長、寝屋川市長(代理)、摂津市長、島本町長、京都市長(代理)、宇治市長、八幡市長、久御山町長、関西経済連合会会長(代理)、大阪商工会議所会頭(代理)、水都大阪コンソーシアム委員長、大阪水上安全協会会長、京阪ホールディングス(株)代表取締役社長、阪急電鉄(株)代表取締役社長
  - ・その他、大阪市淀川区長、十三エリア魅力向上協議会委員、工事関係者、一般参加者(事前公募によるイベント参加者、新北野中学校吹奏楽部保護者)
  - ・マスコミ関係者(新聞社、テレビ局、雑誌社等 18社)

### ○次第

- ・オープニング演奏(新北野中学校吹奏楽部)
- ・挨拶(整備局長、大阪府知事、京都府知事、枚方市長)
- ・淀川大堰開門初通航の現地中継レポート
- ・事業報告(淀川河川事務所長)
- ・十三かわまちづくり事業報告(大阪市長)
- ・淀川大堰開門 愛称お披露目
- ・十三船着場の利用開始記念テープカット
- ・大型観光船のお出迎え



### ■その他のイベント、観光船(枚方~十三、十三周遊)



【問合せ先】  
淀川舟運活性化協議会事務局(近畿地方整備局河川部内)  
〒540-8586 大阪市中央区大手前3-1-41 大手前合同庁舎  
TEL 06-6942-1141 (代表)

図 7.4-19 「淀川クルーズ OSAKA BAY 新航路 OPEN FESTIVAL」開催結果(令和6年度) 出典: 資料 7-14

3) 天ヶ瀬ダムの環境保全の取り組み

天ヶ瀬ダムでは、平成29年(2017)年度以降、特定外来生物であるチャネルキャットフィッシュの個体数の増加が確認されている。本種は魚食性が非常に強く、在来の生態系への影響が顕在化している。天ヶ瀬ダムの在来の生態系・環境を保全するため、平成30年度、令和5年度に、チャネルキャットフィッシュの試行的な駆除調査が実施された。

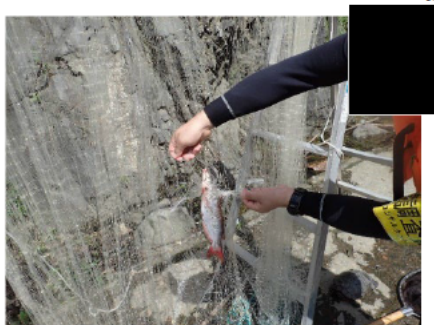
調査の実施状況について表7.4-4に示す。なお、具体的な調査結果、対策の効果の評価等は「6. 生物」に整理している。

表7.4-4 チャネルキャットフィッシュの試行駆除調査の実施状況

項目	内容	
目的	天ヶ瀬ダム湖周辺では外来魚(チャネルキャットフィッシュ)の増殖が確認されている。現在のところ、ダム運用に際しての問題点、下流河川の生態系、漁業等への影響は確認されていないが、外来種の繁殖による影響を未然に防止し、在来種の生息環境を保全する。	
目標	ダム湖からの流化防止、繁殖抑制、啓発・普及活動	
実施状況	時期	■1回目調査：平成30年9月18日～20日 ■2回目調査：平成30年9月26日～28日 ■3回目調査：平成30年10月10日～12日 ■4回目調査：令和5年9月12日～13日
	位置	ダム湖内(大峰橋上流、田原川流入部、曾東大橋上流) 流入河川(曾東川流入部) ※平成29年度水国調査で捕獲実績のある地点より選定
	方法	延縄及びび刺し網による採捕



駆除調査の様子



捕獲時の様子

捕獲されたチャネルキャットフィッシュ

図7.4-20 チャネルキャットフィッシュの駆除調査の実施状況

出典：資料7-10、7-15

【参考：地域連携による外来種対策・啓発活動】

河川や琵琶湖の流域で地域振興に取り組んでいる立命館大学、滋賀銀行、産官学で連携し、チャネルキャットフィッシュの捕獲調査及び駆除を令和6年より実施している。

令和7年度に実施されたチャネルキャットフィッシュの捕獲調査を参考事例として以下に示す。本調査で捕獲された個体は、立命館大学が調理の上、地域イベントに出店し、販売を行った。このような活動は、ネイチャーポジティブにつながる取り組みとして期待されている。

表 7.4-5 チャネルキャットフィッシュ捕獲調査 (R7：参考)

開催日：令和7年10月5日(日)	網の投入
令和7年10月6日(月)	網の引き上げ、選別
参加機関：立命館大学(経営学部)	2名
滋賀銀行(サステナブル戦略室)	3名
ビワコドーターズ(当日欠席)	
淀川ダム統合管理事務所	4名
調査会社	



図 7.4-21 捕獲調査の状況  
出典：資料 7-12



図 7.4-22 捕獲したナマズを利用した地域イベントの様子  
出典：資料 7-12

**■立命館大学の活動**  
 天ヶ瀬ダムとの協働  
 琵琶湖におけるアメリカナマズ問題の早期解決を目指すためにはその繁殖元とされている天ヶ瀬ダム湖へのアプローチが必要不可欠であった。ダムの管理をしている国土交通省近畿地方整備局淀川ダム統合管理事務所の人たちに私たちの活動への思いや問題解決への意識に共感していただき、昨年度から協働して問題解決へ向かい活動している。天ヶ瀬ダムとは大きく3つの活動を行っている。

- ①天ヶ瀬ダム湖における釣り大会の計画
- ②天ヶ瀬ダム湖にて行われる生態調査への同行
- ③天ヶ瀬ダムのイベントなどにてブース出展による問題の認知拡大

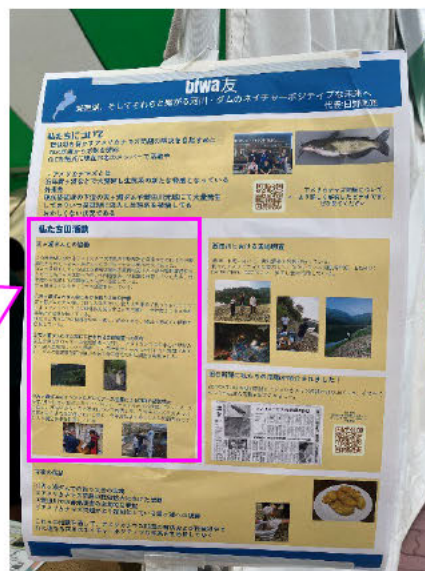


図 7.4-23 立命館大学生の活動内容(一部抜粋)  
出典：資料 7-12

(4) 観光放流の実施

天ヶ瀬ダムは、水力発電の促進に加え、ダムが立地する地域の振興にも官民連携で取り組み、多様な用途でハイブリッドに運用されている。

天ヶ瀬ダムのハイブリッド運用の取り組みとして、イベント時等に観光放流が実施されている。令和6年9月の観光放流(試験)見学会の実施後、同年10月に実施された「淀川クルーズ FESTIVAL」で第1回目の観光放流が行われ、以降も各種イベントで実施されている。

各種イベント時等における観光放流は、関西電力㈱と協定し、調整の上実施されている。

表 7.4-6 至近5ヶ年度の観光放流実績

実施日	実施したイベント
R6.9.19(木)	観光放流(試験)見学会
R6.10.13(日)	淀川クルーズ FESTIVAL
R07.3.8(土)	天ヶ瀬ダム探検ツアー (天ヶ瀬ダム60周年記念イベント)
R07.8.1(金)	京の七夕 in Uji
R07.10.5(日)	Eボード川下り&とっておき体験



図 7.4-24 「淀川クルーズ FESTIVAL」での観光放流の様子

出典：資料 7-12

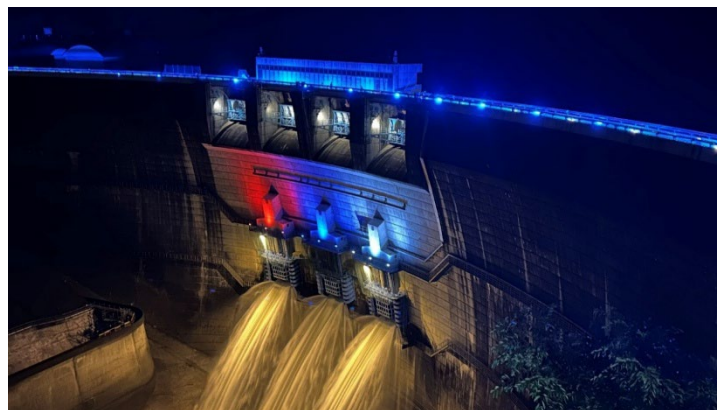


図 7.4-25 夜間観光放流の様子

出典：資料 7-12

## (5) 鳳凰湖（ダム湖）利用の実現と活性化

### 1) 鳳凰湖の利用

喜撰山ダム発電所の揚水発電に伴う鳳凰湖の水位変動や水流の変化による、船舶の転覆やダム管理施設への衝突等の問題が懸念されたため、天ヶ瀬ダム完成後の昭和45年から令和2年に至るまで、鳳凰湖では船舶の通航規制が設けられ、一般利用が不可能であった。

しかし、近年はカヌーやラフティング等の利用者が増加しており、湖面利用の需要が拡大している。社会情勢の変化及び水辺の利用形態の多様化に合わせ、淀川ダム統合管理事務所では船舶の通航規制緩和の検討を開始し、令和2年12月に、鳳凰湖の一部（大石川合流点から上流1.5kmを規制緩和範囲とする）で、船舶の通航を可能とした。

令和6年10月25～27日には、滋賀県国スポリハーサル大会のカヌー競技会場として鳳凰湖が利用された。（また、令和7年10月3～6日の滋賀県国スポ大会も、鳳凰湖を会場として実施された。）



図 7.4-26 湖面の各部分における利用に対する指定範囲

出典：資料 7-12



図 7.4-27 カヌー競技実施状況

出典：資料 7-12

## 2) 鳳凰湖船舶安全利用協議会の設立

鳳凰湖の湖面利用の実現にあたり、令和2年9月に「鳳凰湖船舶安全利用協議会」が設立された。また、本協議会は「鳳凰湖（湖面）における船舶利用計画」を策定し、船舶利用のための基本方針や利用ルールを取り決めている。



図 7.4-28 鳳凰湖（湖面）における船舶利用計画（抜粋）

出典：資料 7-14

## (6) 瀬田川一斉清掃

平成19年から瀬田川水辺協議会主催の「瀬田川一斉清掃」が実施されている。参加団体は沿川自治会、NPO法人瀬田川リバプレ隊、滋賀県ボート協会（各大学、高校ボート部）、ボーイスカウト、瀬田川流域観光協会、漁協等である。

※令和3年は新型コロナウイルス感染症の影響より中止となった。

表 7.4-7 瀬田川一斉清掃実施状況

年度	実施日	参加者数	ごみ収集量
令和2年度	R02. 10/25(日)	370人	計 960kg
令和3年度	新型コロナウイルス感染症の影響で中止		
令和4年度	R04. 10/23(日)	450人	計 610kg
令和5年度	R05. 10/22(日)	350人	計 580kg
令和6年度	R06. 10/27(日)	300人	計 490kg

出典：資料 7-14

**瀬田川をみんなできれいに！！ 一斉清掃を実施。** R2.10.25  
 ～ 好天のもと、約370名が参加 ～ ～琵琶湖河川事務所～  
～淀川ダム統合管理事務所～

瀬田川一斉清掃は、瀬田川水辺協議会の「瀬田川にゴミが多い、沿川のみんなで清掃を」という提案のもと、平成19年度より沿川住民、河川利用者等にご協力いただき実施しており、この地域の10月第四日曜日の恒例行事として定着しています。  
 今年は、昨年より約120名多い、約370名の方々にご協力いただきました。



実施日時：令和2年10月25日(日)  
 8:30～10:00  
 実施場所：瀬田川左右岸  
 参加人数：約370名  
 参加団体：  
 南郷学区自治連合会 瀬田川流域観光協会  
 晴嵐学区自治連合会 瀬田町漁業協同組合  
 田上学区自治連合会 湖南漁業協同組合  
 石山学区自治連合会 勢多川漁業協同組合  
 大石学区自治連合会 ボーイスカウト大津第20団  
 瀬田南学区自治連合会 NPO法人 瀬田川リパブレ隊  
 瀬田学区自治連合会 滋賀県大津土木事務所  
 滋賀県ポート協会 大津市  
 (順不同)



◇一般参加者からのご感想

- 楽しくゴミ拾い出来ました。
- 皆で協力したら短時間でキレイになり、大変いい活動だと思います。
- 昨年よりゴミが減っており、マナーが良くなったのだと実感しました。
- こうした活動が川の美化に繋がっていると思います。
- 川がキレイになることで、心もキレイになりました。

【問い合わせ先】  
 国土交通省 近畿地方整備局  
 琵琶湖河川事務所 占用調整課  
 〒520-2279 大津市黒津4-5-1  
 TEL 077-546-0904

図 7.4-29 瀬田川一斉清掃実施結果(令和2年度)

出典：資料 7-14

**瀬田川をみんなできれいに！！ 一斉清掃を実施。** R4.10.23  
 ～ 好天のもと、約450名が参加 ～ ～琵琶湖河川事務所～  
～淀川ダム統合管理事務所～

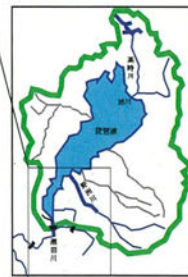
瀬田川一斉清掃は、瀬田川水辺協議会にて「瀬田川にゴミが多い、沿川のみんで清掃を。」との提案のもと、平成19年度より沿川住民、河川利用者等にご協力いただき実施しており、この地域の10月第四日曜日の恒例行事として定着しています。

昨年度はコロナ禍のため中止しましたが、今年度は前回(令和2年度)より約80名多い、約450名の方々にご協力いただきました。 ※新型コロナ感染予防対策を図った上で実施

**概要**

- 実施日時 : 令和4年10月23日(日)  
 8:30～9:30  
 実施場所 : 瀬田川左右岸  
 参加人数 : 約450名  
 参加団体 : 南郷学区自治連合会  
 晴嵐学区自治連合会  
 田上学区自治連合会  
 石山学区自治連合会  
 大石学区自治連合会  
 瀬田南学区自治連合会  
 瀬田学区自治連合会  
 滋賀県ボート協会  
 瀬田川流域観光協会  
 瀬田町漁業協同組合  
 湖南漁業協同組合  
 勢多川漁業協同組合  
 ボーイスカウト大津第20団  
 NPO法人 瀬田川リパブレ隊  
 滋賀県大津土木事務所  
 大津市 (順不同)

**位置図**



瀬田川は琵琶湖から流れ出る唯一の河川です！



**◇清掃活動の状況**



今から清掃活動を開始します。



草刈りも実施しました。



参加された皆様でゴミを回収しました。



水面のゴミは船から回収しました。



回収したゴミの分別中。



<ゴミの量> 約610kg (可燃ゴミ:490kg、不燃ゴミ120kg)  
 <ゴミの種類> 刈草、ペットボトル、空き缶、プラスチック製品等  
 皆さん、お疲れ様でした。

**◇一般参加者からのご感想**

- 改めて一人一人が、瀬田川を美しく保とうと意識することが大切だと感じました。
- 普段ボートの練習でお世話になっている瀬田川が綺麗になって良かったです。
- 多数の人が一緒に行動することに、日頃感じられない一体感を味わえました。
- 思いのほかゴミが少ない様に思え、マナーが向上しているのかと感じました。
- 以前より川沿いは綺麗になっているが、未だゴミがあるのが残念です。

**【問い合わせ先】**

国土交通省 近畿地方整備局  
 琵琶湖河川事務所 占用調整課  
 〒520-2279 大津市黒津4-5-1  
 TEL 077-546-0904



図 7.4-30 瀬田川一斉清掃実施結果(令和4年度)

出典：資料 7-14

R5.10.22

## 瀬田川をみんなできれいに！ ～新たな参加団体をお迎えして清掃活動を実施！！～

—琵琶湖河川事務所、淀川ダム統合管理事務所—

○瀬田川一斉清掃は、瀬田川水辺協議会における「瀬田川にはゴミが多い、沿川のみんなで清掃を」との提案をきっかけに、平成19年度より沿川住民、河川利用者等と共に実施し、今ではこの地域の恒例行事として定着するまでになりました。

○17回目となる今年は秋晴れの絶好の清掃日和の下、約350名の方々に参加いただきました。

○また、今年天ヶ瀬ダム貯水池（愛称：鳳凰湖）において河川利用をされている方々により組織された鳳凰湖船舶安全利用協議会に新たな参加団体として加わっていただき、これまで以上に「瀬田川をみんなできれいにする！」気運が高まった清掃活動となりました。

<b>概要</b>	第17回瀬田川一斉清掃	 <p style="font-size: small; color: red; text-align: center;">瀬田川は琵琶湖から流れ出る唯一の河川です！</p>
実施日時：	令和5年10月22日(日) 8:30~9:30 ※大石学区は9:30~10:30	
参加人数：	約350名	
参加団体：	瀬田川沿川7自治連合会 (南郷、晴嵐、田上、石山、大石、瀬田南、瀬田) 滋賀県ボート協会、瀬田川流域観光協会 瀬田町漁業協同組合、湖南漁業協同組合 勢多川漁業協同組合、ボーイスカウト大津第20団 NPO法人瀬田川リバプレン隊、鳳凰湖船舶安全利用協議会、滋賀県大津土木事務所、大津市、淀川ダム統合管理事務所、琵琶湖河川事務所(順不同)	

### 清掃活動の状況

 今から清掃活動を開始します	 瀬田川ぐるりさんぽ道のゴミも回収しました	 水面のゴミは船から回収しました
 鳳凰湖船舶安全利用協議会からは約30名が参加	 回収したゴミもみんなで分別	 みなさま、お疲れ様でした <small>&lt;ゴミの量&gt; 約580kg &lt;ゴミの種類&gt; 刈草、ペットボトル、空き缶、プラスチック製品等</small>

**参加者の感想**

- 昨年度よりもゴミが少なく感じ、清掃活動の大切さを感じることができました。
- 一見ゴミがなさそうに見えても案外落ちているんだなと思いました。
- 瀬田川を眺めながらゆっくりゴミを拾い、気持ちも清々しくなって良かったです。
- 地域の皆様で協力して清掃することは、とても良いことだと思います。



【問い合わせ先】  
国土交通省 近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所 占用調整課  
〒520-2279 滋賀県大津市黒津4-5-1 Tel.077-546-0904  
淀川ダム統合管理事務所 管理課  
〒573-0166 大阪府枚方市山田池北町10-1 Tel. 072-856-3131

ヨドビー



せたまるくん

図 7.4-31 瀬田川一斉清掃実施結果（令和5年度）

出典：資料 7-14



## 瀬田川をみんなできれいに！

### ～約300名で一斉清掃を実施～

R6. 11. 7

—琵琶湖河川事務所—

○瀬田川一斉清掃は、「瀬田川にはゴミが多い、沿川のみんなできれいを」との地元の皆さんの提案をきっかけに、平成19年度から沿川住民、河川利用者、行政機関等が連携して行っている取り組みです。今では地域の恒例行事として定着し、今年で18回目の開催となりました。

○当日は秋晴れの清掃日和となり、約300名の方々にご参加いただきました。

**概要** 第18回瀬田川一斉清掃

実施日時：令和6年10月27日（日）8：30～9：30

参加人数：約300名

参加団体：瀬田川沿川6自治連合会  
 (南郷、晴嵐、田上、石山、瀬田南、瀬田)  
 滋賀県ローイング協会、瀬田川流域観光協会、  
 滋賀びわ湖漁業協同組合 瀬田支所、  
 滋賀びわ湖漁業協同組合 湖南支所、  
 勢多川漁業協同組合、NPO法人瀬田川リバプレ隊、  
 大津市、滋賀県、琵琶湖河川事務所（順不同）



瀬田川は琵琶湖から流れる唯一の河川です！

**清掃活動の状況**



今から清掃活動を始めます



瀬田川ぐるりさんぽ道のゴミも回収しました



水面のゴミは船から回収しました



小さなゴミも見逃しません



みんなできれいに



<ゴミの量> 約490kg  
 <ゴミの種類> ペットボトル、空き缶、  
 プラスチック製品、刈草等

**参加者の感想**

- 意外にゴミが少なかったのが驚きでした。この現状が続けばと思います。
- 楽しくみなさんとともに清掃活動ができて、信頼関係を深められた。
- 公園も河川敷もきれいになり、気持ち良かったです。



流域治水  
Mother Lake Goals  
愛えよう、あなたと私から

国土交通省 近畿地方整備局  
琵琶湖河川事務所 占用調整課  
〒520-2279  
大津市黒津4-5-1  
TEL 077-546-0904

【ホームページ】  
事務所 アクア琵琶




【X(旧Twitter)】  
事務所 WS琵琶




図 7.4-32 瀬田川一斉清掃実施結果（令和6年度）

出典：資料 7-14

(7) ダムカード

ダムカードは、平成19年度の森と湖に親しむ旬間に、全国の国土交通省の直轄ダムや独立行政法人水資源機構の管理するダムで配布が始まったカードであり、天ヶ瀬ダムのダムカードは天ヶ瀬ダム管理支所で配布を行っている。

平成19年7月からダムカードを配布しており、令和6年度末までに累計101,682枚配布している。また、至近5ヶ年(令和2年～令和6年)度の平均配布枚数は5,930枚である。

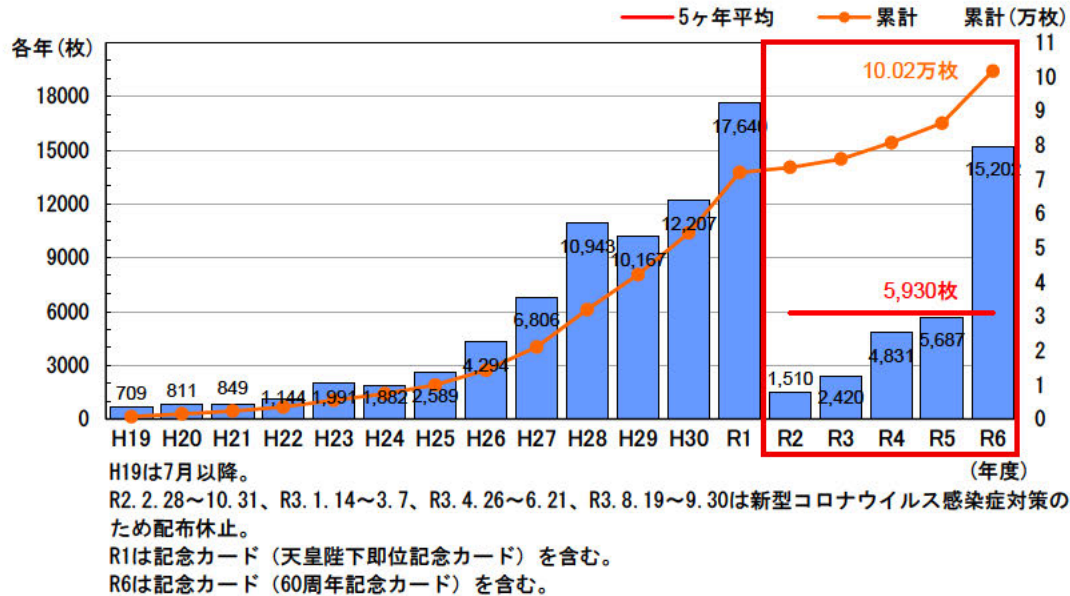


図 7.4-33 ダムカード配布枚数

出典：資料 7-12



図 7.4-34 天ヶ瀬ダムダムカード

出典：資料 7-7



ダムカード台紙 (表面)



ダムカード台紙 (裏面)



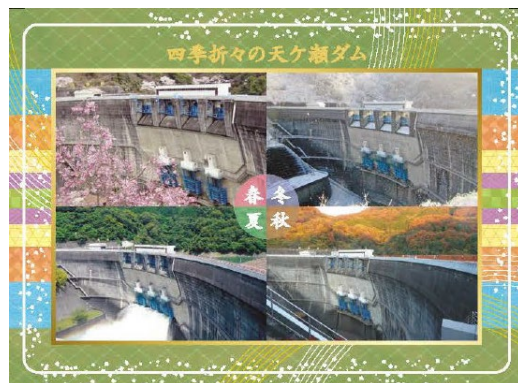
ダムカードA (表面)



ダムカードA (裏面)



ダムカードB (表面)



ダムカードB (裏面)



ダムカードC (表面)



ダムカードC (裏面)

図 7.4-35 天ヶ瀬ダム60周年記念ダムカード

出典：資料 7-12

## 7.5 ダム周辺の状況

### 7.5.1 ダム周辺整備事業の状況

#### (1) ダム周辺整備の状況

天ヶ瀬ダム周辺では、図 7.5-1 に示す施設の整備がダムサイト周辺と貯水池上流の大石地区で行われており、天ヶ瀬森林公園における散策や大津市都市公園でのスポーツ活動等の利用が図られている。

平成 31 年 3 月に宇治市の「宇治市天ヶ瀬ダムかわまちづくり計画」(図 7.5-2 参照)が国土交通省「かわまちづくり」に登録されたことにより、管理用通路や天ヶ瀬ダム直下に広場を整備することにより市街地との周遊性を向上させるほか、民間事業者にも参画を促し、広場やダム周辺の水辺を活用したイベント等の開催により、観光振興の促進が図られることとなっている。



図 7.5-1 ダム周辺図

#### 【かわまちづくり支援制度の概要】

“かわまちづくり”とは、地域が持つ「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、地域活性化や観光振興などを目的に、市町村や民間事業者、地域住民等と河川管理者が各々の取組みを連携することにより「河川空間」と「まち空間」が融合した良好な空間を形成し、河川空間を活かして地域の賑わい創出を目指す取組である。

国土交通省では、“かわまちづくり”を促進するため、平成21年度より「かわまちづくり」支援制度を設け、必要な河川管理施設の整備などを行うハード支援、河川空間へのイベント施設やオープンカフェの設置等、地域のニーズに対応した多様な利用を可能とする「都市・地域再生等利用区域」の指定などのソフト支援を実施している。

表 7.5-1 ダム周辺施設

施設等名称	内容	規模	事業主体	管理主体
ダム本体	提体付近広場	総面積： 2,600m <sup>2</sup>	国	国
	案内板	1箇所	ダム管理者	国
右岸展望広場	展望施設	総面積： 2,000m <sup>2</sup> 1箇所	ダム管理者	国
天ヶ瀬森林公園	展望施設	総面積：900,000m <sup>2</sup>	京都府	宇治市
	遊歩道	2箇所	京都府	宇治市
	観察小屋、森の家 四阿	各1棟	京都府	宇治市
大石緑地スポーツ村	テニスコート	総面積：84,024km <sup>2</sup> 20面 13,760m <sup>2</sup>	ダム管理者 大津市	大津市
	多目的グラウンド	1面 15,386m <sup>2</sup>	ダム管理者 大津市	大津市
	駐車場	2箇所 6,151m <sup>2</sup>		
	ゲートボール場	4面 1,855m <sup>2</sup>		
	ローラースケート 場	1箇所 3,130m <sup>2</sup>		

## (2) 宇治市天ヶ瀬ダムかわまちづくり

## 1) 策定当初の計画

宇治市では、「戦略的な産業活性化の推進」として、歴史遺産、宇治茶、自然・景観等、貴重な財産を活かし、観光復興・地域の活力向上に取り組んでいる。

この取り組みを充実させるため、天ヶ瀬ダムを観光資源として有効的に活用し、管理用通路や天ヶ瀬ダム直下に広場を整備することにより市街地との周遊性を向上させるほか、民間事業者にも参画を促し、広場やダム周辺の水辺を活用したイベント等の開催により、観光復興の促進を図る。国土交通省では、この取り組みに対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間で営利活動を実施する場合には、河川占用敷地許可準則 22 条に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していく。

平成 31 年 3 月に策定された「宇治市天ヶ瀬ダムかわまちづくり」計画の概要、整備内容等を以下に示す。

表 7.5-2 宇治市天ヶ瀬ダムかわまちづくり事業計画概要

河川管理者名	かわまち計画策定日	事業期間	各事業主体
淀川水系宇治川. 近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所	平成 31 年 3 月 8 日	国交省:R1~R3 年 宇治市:R1~R3 年	国交省 宇治市

## ●計画、概要

天ヶ瀬ダムを近くで感じることができるよう広場を整備することで、放流を含めたダムの迫力を体感してもらうことに併せ、ダムの果たす役割について学んでもらえるように整備を行う。

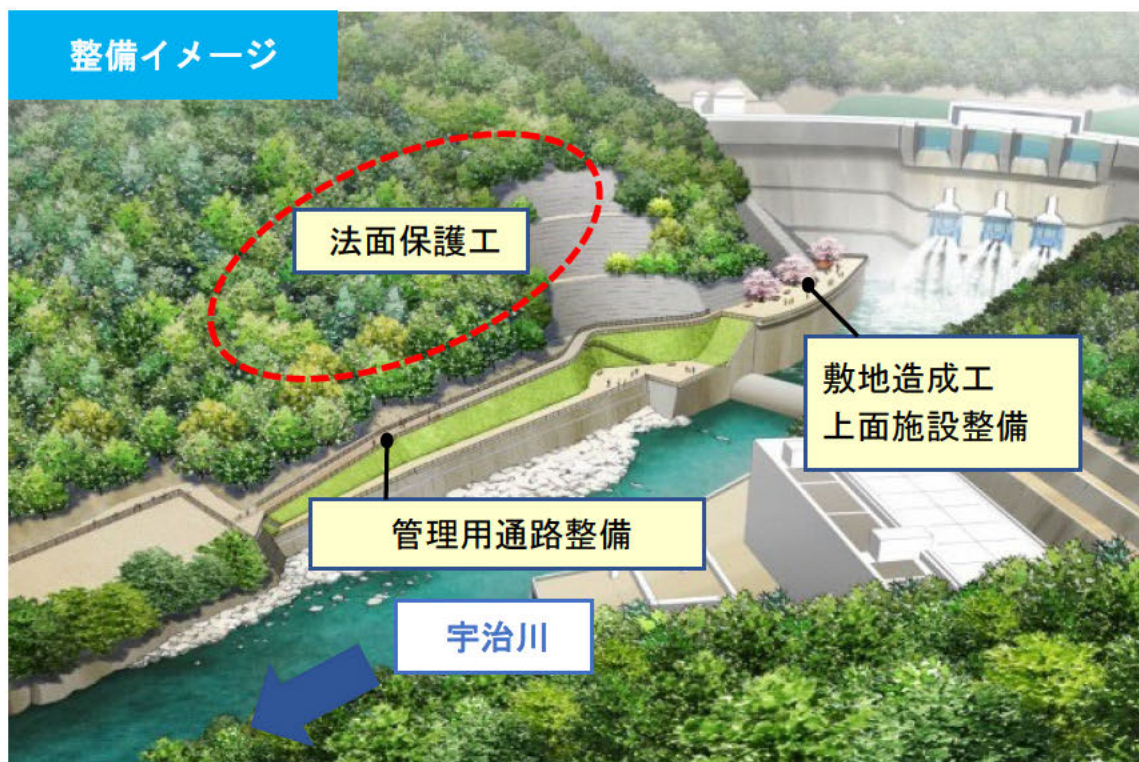


図 7.5-2 整備イメージ図

出典：資料 7-7

### ●整備内容

- ハード施策 国交省：管理用通路整備、敷地造成工、法面保護工  
宇治市：上面施設整備（転落防止柵、東屋、舗装、植栽など）
- ソフト施策 宇治市：観光情報の発信・拡散 など  
民間：ツアー等イベントの開催など



図 7.5-3 天ヶ瀬ダム周辺施設の位置図

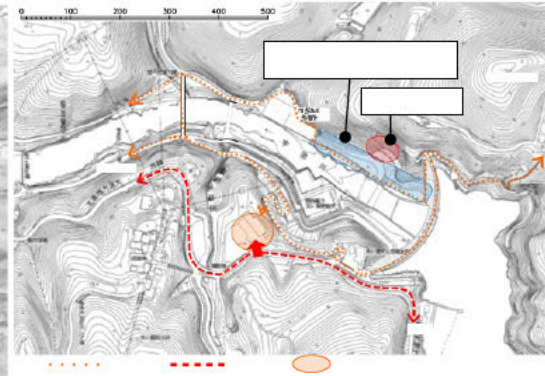


図 7.5-4 ハード整備箇所的位置図

出典：資料 7-7

### ●ソフト施策

- 国土交通省：天ヶ瀬ダムの放流の実施  
天ヶ瀬ダムの夜間ライトアップ  
天ヶ瀬ダム見学会
- 宇治市： SNS(Facebook, Instagram 等)を用いて、観光情報の発信・拡散を行う
- 民間事業者：市内の名刹と天ヶ瀬ダムを巡るツアーの開催  
天ヶ瀬ダムからEボートで川下り
- 今後の展望： 今後は上記の実施に向けて関係機関と議論を深める  
サウンディング調査等により、民間活力の活用方法を探る

### ●参画機関(宇治市地域の観光発展検討会)

- 地元等： (宇治商工会議所、(公社)宇治市観光協会)
- 民間事業者： (京阪ホールディングス(株)、(一社)京都山城地域振興社)
- 行政： (国土交通省、京都府、宇治市)

### ●かわまちの運営(維持管理)

- 河川管理者：管理用通路、敷地造成、法面保護の維持管理
- 宇治市： 上面施設（東屋、転落防止柵、舗装、植栽等）の維持管理

## 2) 計画の変更登録

令和5年度には、計画を策定した当初と比べ、新たな観光資源の創出等により社会情勢が変化することを理由に、宇治市によって、かわまちづくり計画の内容が変更された。

概要を以下に示す。

### ●変更理由

○令和5年度時点で策定から4年が経過し、「お茶と宇治のまち歴史公園」の開園による新たな観光資源の創出や、2025年大阪・関西万博を契機に舟運を核としたにぎわいづくりの一つとして、淀川沿川で一体的なかわまちづくりを推進する機運が高まる等、社会情勢に変化が生じたため。

### ●変更内容

○計画対象範囲：計画対象範囲に「宇治橋地区」を新たに位置付け（計画対象範囲は従来と同様に、天ヶ瀬ダムから宇治橋下流までの区間とする）

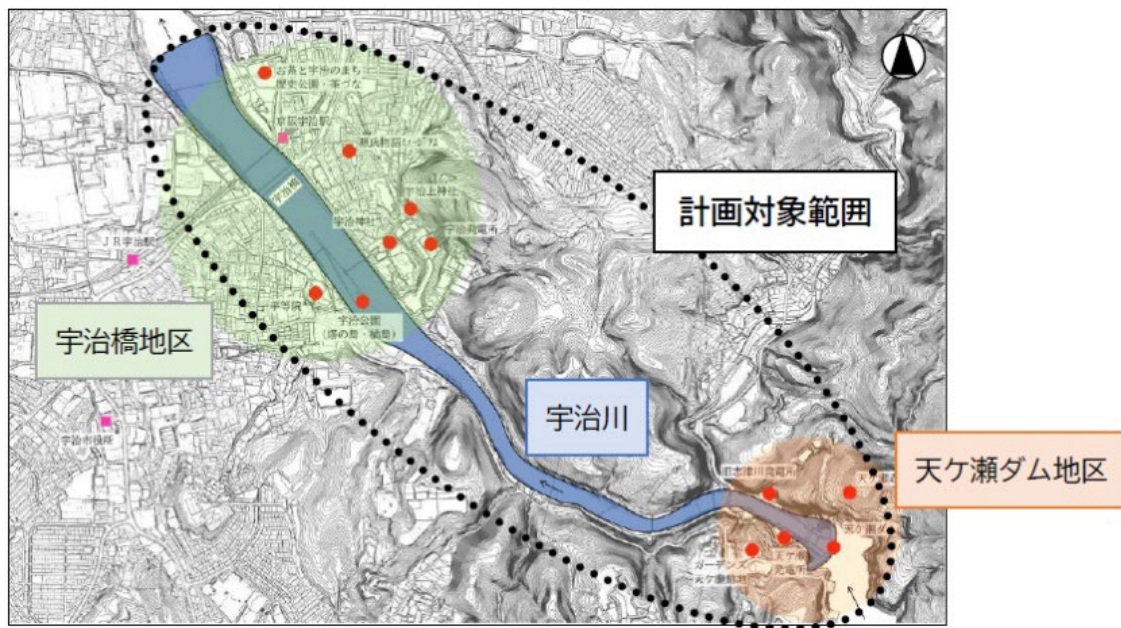


図 7.5-5 変更後のかわまち計画対象範囲

出典：資料 7-16

○ハード施策： 【天ヶ瀬ダム地区】

- ①ダム直下広場整備（事業主体：国、市）
  - ・ダムと両岸の山に包まれた空間で観光客等がイベントや交流を楽しむ広場を整備
- ②のり面保護（事業主体：国）
  - 落石等の危険性がある区域を対象に、のり面保護工を実施
- ③駐車場及び休憩所・展望場所整備（事業主体：市）
  - 駐車場及び来訪者が休憩できる空間を整備
  - 自然景観や天ヶ瀬ダム、旧志津川発電所を眺望できるスポットを整備
- ④親水護岸整備（川下り等発着場）（事業主体：国）
  - 川下り等の安全な実施に向け、白虹橋付近に親水護岸を整備

【宇治橋地区】

- ①高水敷整正（多目的広場）（事業主体：国）
  - 水辺のにぎわいを創出する
  - 多目的広場を整備
- ②親水護岸整備（川下り等発着場）（事業主体：国）
  - 川下り等の安全な実施に向け、宇治橋下流付近に親水護岸を整備
- ③通路整備（事業主体：国）
  - 多目的広場と歴史公園を結ぶ最短で安全な通路を整備

※太字：変更（新規追加）された内容

出典：資料 7-16

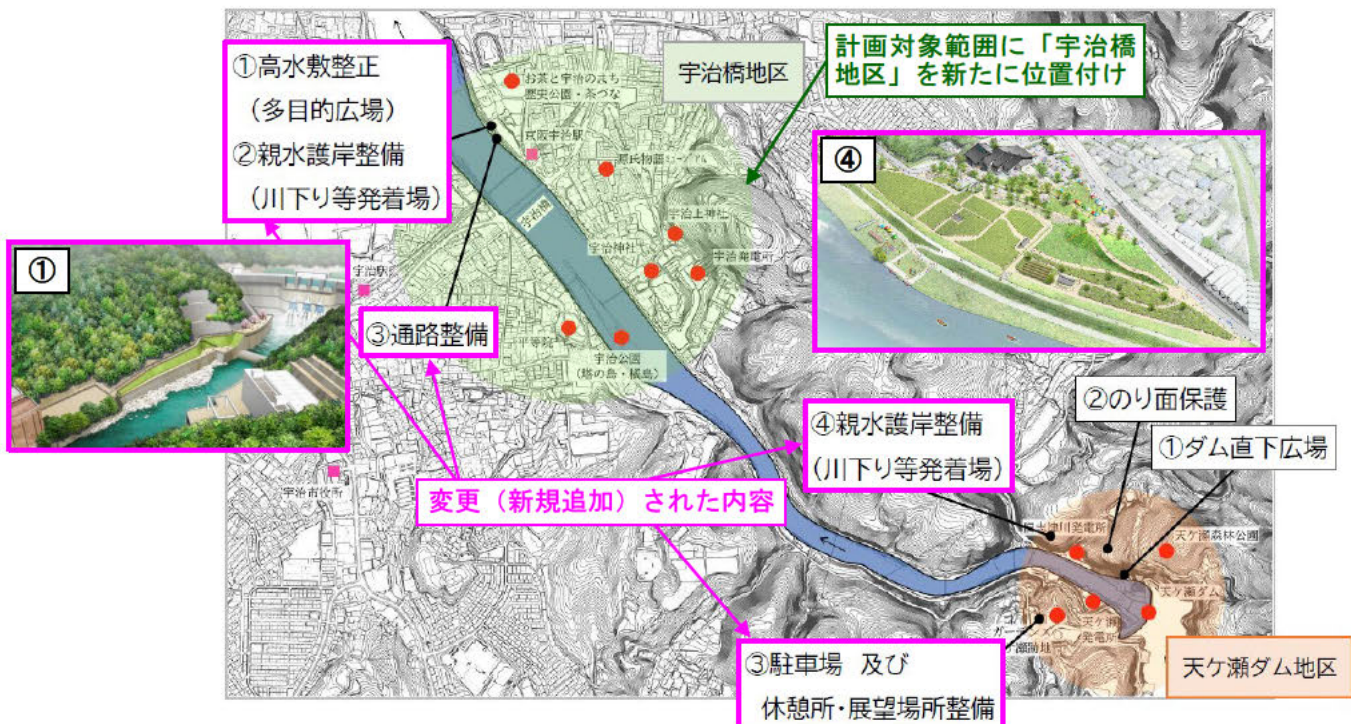


図 7.5-6 ハード施策の内容と実施箇所

出典：資料 7-16

○ソフト施策：「天ヶ瀬ダム地区」「宇治橋地区」の特色を活かしたソフト施策の実施とともに、両地区を回遊することで更なるにぎわいを創出する施策を推進する。

表 7.5-3 ソフト施策の内容と実施箇所

事業名	実施エリア	関連するハード整備
ダム体感ツアー	天ヶ瀬ダム地区	ダム直下広場等
天ヶ瀬ダム活用事業 観光放流、ダムライトアップ等	天ヶ瀬ダム地区	ダム直下広場等
体験型川下りの定期化	宇治川	親水護岸、多目的広場
宇治川遊覧船	宇治川	-
宇治川の鶴飼	宇治川	-
放ち鶴飼見学ツアー	宇治橋地区	-
宇治川・源平・龍舟祭	宇治川	-
宇治十帖スタンプラリー	天ヶ瀬ダム地区、宇治川、宇治橋地区	-
宇治川さくらまつり	宇治川、宇治橋地区	-
京の七夕 in Uji	天ヶ瀬ダム地区、宇治川、宇治橋地区	-
小型モビリティ導入	天ヶ瀬ダム地区から宇治橋地区	-
マルシェ等イベント	天ヶ瀬ダム地区 宇治橋地区	ダム直下広場、駐車場、多目的広場
フォトコンテスト	天ヶ瀬ダム地区、宇治川、宇治橋地区	-
天ヶ瀬ダムへの案内の充実	天ヶ瀬ダム地区から宇治橋地区	-

※太字：変更（新規追加）された内容

出典：資料 7-16

●今後の予定

○ハード施策：事業主体である宇治市、淀川ダム統管理事務所、淀川河川事務所が連携し、ソフト施策を実施する関係団体や民間事業者とも協議を行い、2025年大阪・関西万博を一つの目途として事業を進める。

○ソフト施策：観光事業者や民間事業者と協議を行い、可能な事業から実施する。併せて、かわまちづくりに取り組む京都市伏見区、八幡市、枚方市との連携を強化し、地域の魅力発信、交流人口の増大等を目的に多様な魅力を体験できるイベントを実施する等、広域観光の推進を目指す。



図 7.5-7 淀川沿川のかわまちづくり登録状況

出典：資料 7-16

## 3) 宇治川・天ヶ瀬ダム活性化協議会の発足

令和5年度に、民間企業と行政が連携し、河川区域を活用した取り組みを推進することを目的とした「宇治川・天ヶ瀬ダム活性化協議会」が発足した。

令和6年度時点で計4回の協議会が実施されており、「天ヶ瀬ダムかわまちづくり計画」に関するハード整備・ソフト事業や年度ごとの取り組み等について、民間企業と行政の間で協議及び報告が行われている。

表 7.5-4 「宇治川・天ヶ瀬ダム活性化協議会」実施状況

回	日時	場所	協議・報告概要
第1回	令和6年2月7日(水)	ゆめりあ うじ	<b>【協議事項】</b> ○かわまちづくり支援制度について ○河川空間のオープン化について ○かわまちづくり計画について ○天ヶ瀬ダムツアーについて
第2回	令和6年3月15日(金)	宇治市産業会館	<b>【協議事項】</b> ○かわまちづくり計画に係るハード整備について ○かわまちづくり計画に係るソフト事業について ○天ヶ瀬ダムツアーに係る要望書素案について
第3回	令和6年11月20日(水)	ゆめりあ うじ	<b>【協議事項】</b> ○WGの設置について <b>【報告事項】</b> ○かわまちづくりについて ○今年度の取組について ①天ヶ瀬ダム地区 ②宇治橋地区
第4回	令和7年3月26日(水)	宇治市生涯学習センター	<b>【協議事項】</b> ○天ヶ瀬ダム地区及び宇治橋地区の利活用について ①WGでの意見について ②都市・地域再生等利用区域の指定について <b>【報告事項】</b> ○今年度の取組について ①かわまちづくりソフト施策について ②かわまちづくりハード施策について ○令和7年度の取組について

出典：資料 7-17

## (3) 天ヶ瀬ダム再開発事業

天ヶ瀬ダム再開発事業については、「1.6 天ヶ瀬ダム再開発事業」に詳述している。

### 7.5.2 ダム湖周辺施設の利用状況

#### (1) 近隣の観光施設等

##### 1) 観光入込客数

宇治市における観光入込客数を図 7.5-8 に示す。

宇治市の観光入込客数は、長期的には増加しており令和元年まで顕著な増減傾向は見られない。令和2年と令和3年の観光入込客数は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の影響もあり著しく減少しているが、令和4年は回復傾向にあり、令和6年は前年比約125%の614万5千人と、過去最高の入込客数となっている。背景には、インバウンドと大河ドラマの放送をきっかけとした観光客の増加が大きく影響していると考えられる。

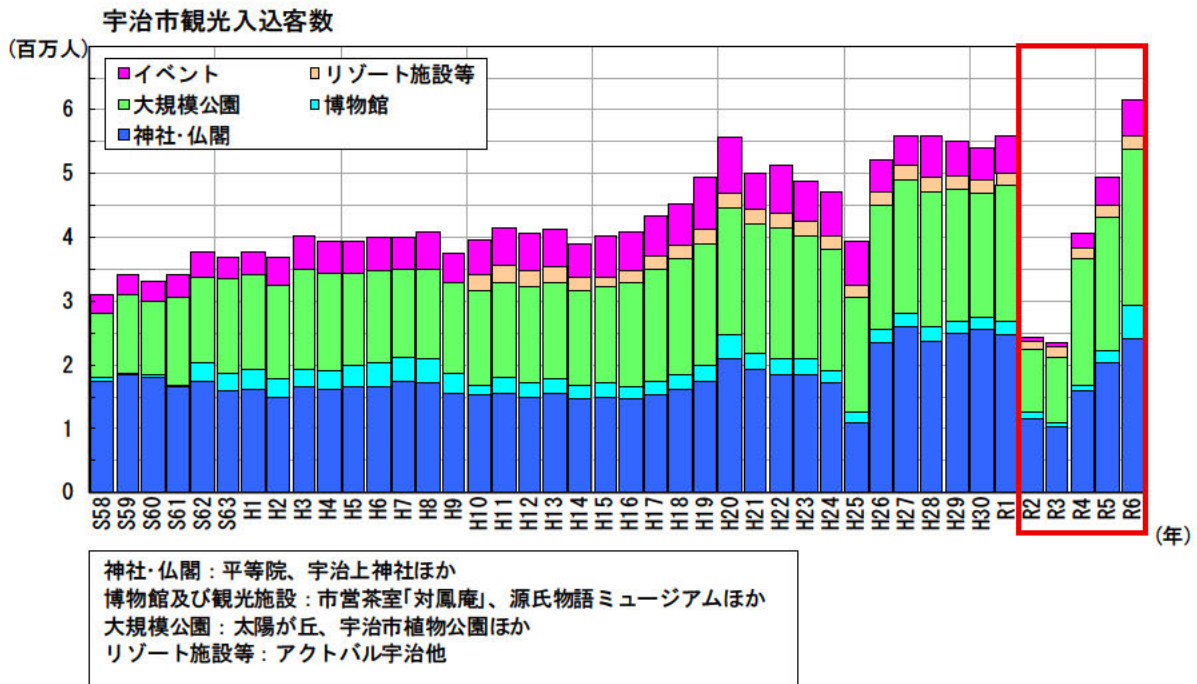


図 7.5-8 宇治市観光入込客数

出典：資料 7-18

2) 近隣の観光イベント等の開催

水源地域では、表 7.5-5 に示す観光イベントが行われている。

表 7.5-5 観光イベント一覧

	大津市	宇治市	宇治田原町
春	おおつ花フェスタ 大津っ子まつり 献餞供御人行列	開山（隠元禪師）忌 宇治川さくらまつり 炭山陶器まつり 宇治川まつり（宇治神社） 市民茶摘みの集い 宇治川写生大会（宇治川河畔一帯） 茶摘み（市内各茶園） 宇治神社神幸祭（旧宇治町一帯） 全国煎茶道大会（黄檗山萬福寺） 宇治川魚釣大会（宇治川一帯） 頼政忌（平等院）	春番茶刈り 猿丸神社春期大祭 茶宗明春期大祭 さくら祭り 茶摘み 町茶品評会
夏	みずほ祭り ウチョウラン展示会 漏刻祭 びわ湖大津館の西洋式回遊庭園 公私立保育園の写真展 ROCK ON OTSU 大津キャビック展 びわ湖大津なぎさ音楽祭 学区対抗ビーチバレーボール大会 びわ湖大津サマーフェスタ 花器品評会 堅田湖族まつり 船幸祭 米寿写真展 ゆかた祭り	鶺鴒 ライブジャック 大幣神事（あがた神社） 宇治神社還幸祭（旧宇治町一帯） 七夕まつり（宇治神社） 千日参り（三室戸寺） 宇治川花火大会 県まつり	ホタル保護パトロール 住民プール開き にりこみ囃子 ふるさとまつり（花火大会）
秋	白馬国際芸術祭 大津・京橋教室作品展 環境パートナーシップ交流会 大津祭 大津なぎさオータムフェスタ 近江神社一流鎗馬 びわ湖車いすテニストーナメント大会 我が町ー堅田の橋 展示会 大津市勤労青少年ホームレイキーフエスタ 秋のライトアップー紅葉の門前町坂本 比叡山延暦寺の紅葉 町屋 まちなか 博覧会	茶まつり 観月茶会 源氏ろまん（紫式部文学賞、宇治大田楽まつり等） 黄檗山月見の会（黄檗山萬福寺） 開山（道元禪師）忌（興聖寺） 製茶記念日・献茶祭（宇治神社ほか） 宇治茶まつり（宇治橋・中の島付近） 百味の御食（白山神社） 源氏ろまん 宇治十帖スタンプラリー	大滝大明神祭 田原祭（三社祭） ふるさとまつり（観月茶会） 福祉バザー 柿屋建て
冬	大津の子ども総合美術館 坂本ひな人形展	除夜（鐘突）（平等院ほか） 初あがたまつり（あがた神社） 紅葉講春季大会 節分祭（宇治神社ほか） 宇治市観光写真コンクール 宇治川マラソン 関白忌（平等院） 山宣祭（善法墓地）	出初式 高尾の緑たたき 神縄座

### 7.6 河川水辺の国勢調査（ダム湖利用実態調査）結果

天ヶ瀬ダム（鳳凰湖）のダム湖利用実態調査結果による利用状況では、平成9年以降は毎年約35万人の利用者が訪れているが、平成21年以降は減少傾向を示しており、令和6年は約20万人となっている。利用者は主に湖畔でのスポーツ、散策、野外活動を目的に来訪している。

表 7.6-1 ダム湖利用実態調査結果

(単位:千人)

	平成6年度	平成9年度	平成12年度	平成15年度	平成18年度	平成21年度	平成26年度	令和元年度	令和6年度
利用場所別	湖面	28.3 (4.2%)	35.9 (7.5%)	62.6 (17.7%)	37.6 (10.9%)	21.9 (6.2%)	29.6 (7.8%)	23.2 (7.4%)	9.5 (4.1%)
	湖畔	621.7 (92.4%)	423.5 (88.2%)	290.4 (82.3%)	256.1 (74.0%)	281.5 (80.2%)	321.8 (85.0%)	267.2 (85.2%)	210.1 (91.0%)
	ダム	23.1 (3.4%)	20.8 (4.3%)	0.0 (0.0%)	52.3 (15.1%)	47.4 (13.5%)	27.0 (7.1%)	23.1 (7.4%)	11.2 (4.8%)
	合計	673.1	480.2	353.0	346.0	350.8	378.5	313.6	230.8

出典：資料 7-19、7-20

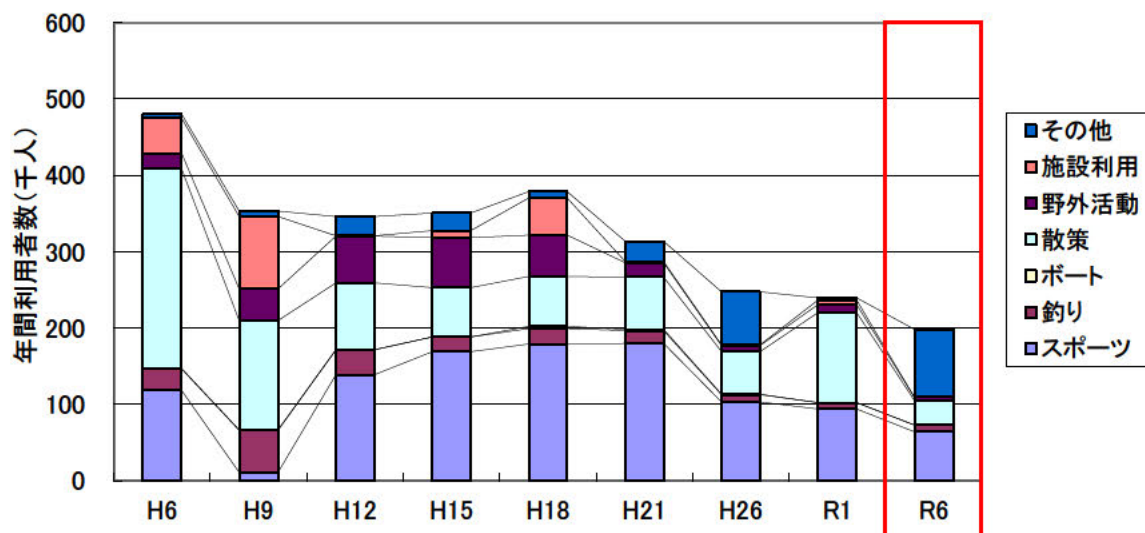


図 7.6-1 ダム湖利用実態調査結果

出典：資料 7-19、7-20

平成21年度の結果については、平成18年度ダム湖利用実態調査による手法にて試算した値（速報値）である。なおダム湖利用実態調査は、「河川水辺の国勢調査〔ダム湖版〕（国土交通省 河川局 河川管理課）」により、平成3年度(1991年度)から3年毎に実施しており、四季を通じた休日5日、平日2日の合計7日の現地調査（利用者アンケート調査：直接ヒアリング、利用者カウント調査）を実施し、年間利用者数の推定を行うものである。

最終目的地は、ダム湖がやや多く、その他が各季節同程度である。その他の最終目的地は、自治体としては近隣の宇治市・京都市・大津市など、施設としては寿長生の森・曾束緑地公園・石山寺・音楽堂・立木観音・平等院・天ヶ瀬橋（吊り橋）などの回答がある。

利用者全体の居住地は、京都府から訪れている利用者が43%を占め、次いで滋賀県25%、大阪府17%、奈良県3%である。その他の都道府県等では、愛知県や兵庫県が多く、最も遠方が台湾、次いで埼玉県、東京都である。

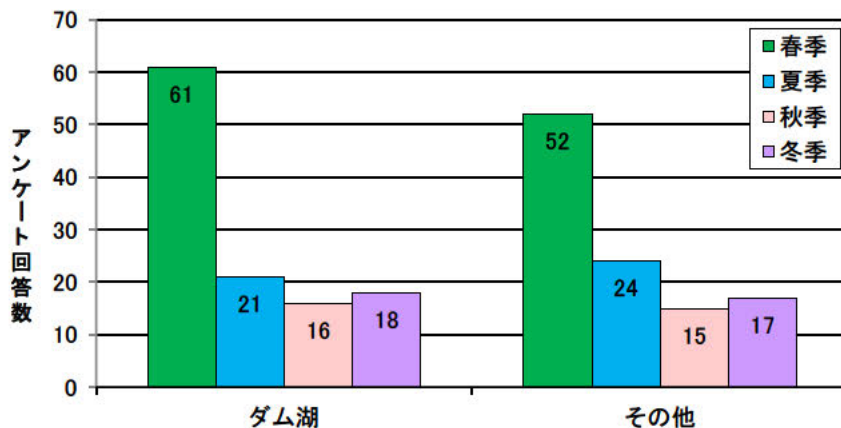
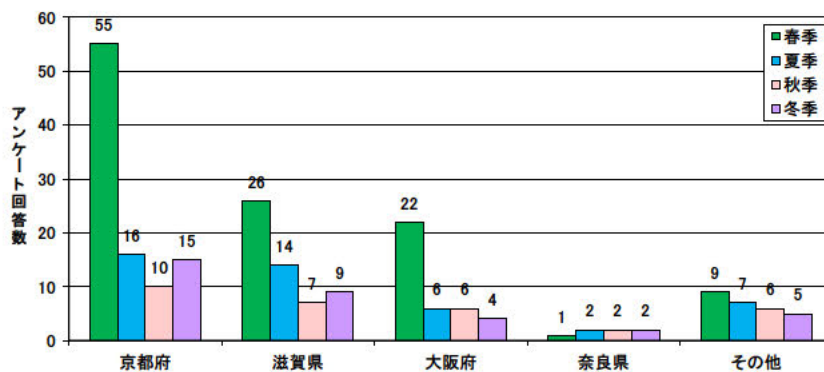


図 7.6-2 最終目的地（季節別）（令和6年）

出典：資料 7-19、7-20



出典：資料 7-19、7-20

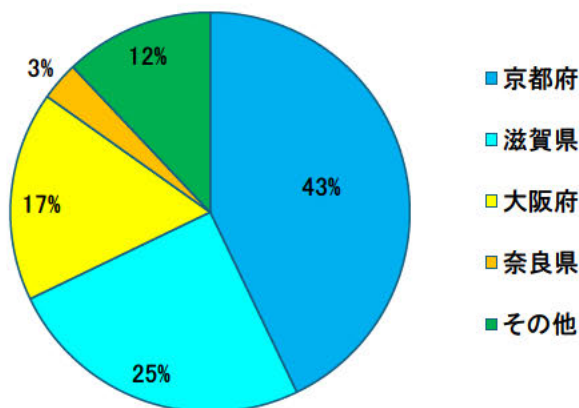
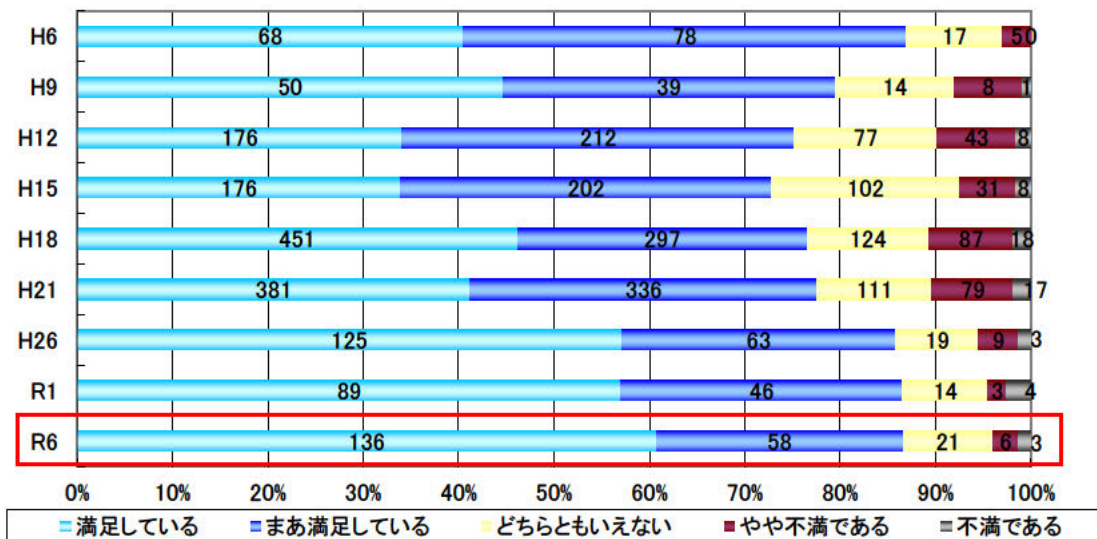


図 7.6-3 利用者の居住地（季節別と全体）（令和6年）

出典：資料 7-19、7-20

天ヶ瀬ダムを利用した人の満足度は、「満足している」「まあ満足している」が約87%を占めている。なお、個別の要望・意見については、表7.6-2に示した。



注：図中の数字は回答者数

図 7.6-4 河川水辺の国勢調査（ダム湖版）アンケート結果

出典：資料 7-19、7-20

表 7.6-2 利用者からの要望・意見（令和6年度調査結果抜粋）

区分	グループ	要望・意見
要望	◎駐車場の増設 (14件)	・周辺やダム近辺に駐車場を増やしてほしい ・景色を見られるスペースに駐車場がほしい ・すぐに満車になるので改善してほしい
	◎トイレの整備・増設 (7件)	・トイレを増やしてほしい（特にダム近辺） ・水道設備をきれいにしてほしい ・洋式トイレの設置
	◎案内看板の設置・改善 (4件)	・道案内の看板を設置してほしい ・案内看板の場所がわかりにくいので改善してほしい ・天ヶ瀬ダム前に案内看板を設置してほしい
	◎休憩スペース・ベンチの設置 (3件)	・川を見ながら休憩できるベンチや食べる場所がほしい ・日陰のある休憩スペースを増やしてほしい
	◎売店・飲食施設の充実 (3件)	・売店やドライブインを設置してほしい ・飲食できるスペースを作してほしい
	◎景観の改善 (2件)	・「木が邪魔で景色が見にくいので伐採してほしい」 ・「展望スペースの景観を良くしてほしい」
	◎安全対策の強化 (1件)	・「転落防止や注意喚起の看板が必要」
意見	◎満足度が高い (2件)	・「とても良い」「楽しんでいる」という意見がある ・現状に満足している人もいる
	◎環境の維持を希望 (2件)	・「現状の自然環境をそのまま残してほしい」 ・「今のままの状態を維持してほしい」

出典：資料 7-19、7-20

## 7.7 まとめ

天ヶ瀬ダムの水源地域動態の評価結果を以下に示す。

- インフラツーリズムによるダム見学ツアーの実施や、淀川舟運のにぎわい促進及び「大阪・関西万博」の機運醸成を目的としたイベントに参加する等、水源地域の活性化に寄与している。
- 天ヶ瀬ダム堤体の見学者は、年間平均約 1.3 万人（令和 2 年～令和 6 年平均）であり、近年は利用者数が回復傾向にある。
- 天ヶ瀬ダムの周辺は、天ヶ瀬森林公園や大石緑地スポーツ村が整備され、散策やスポーツ活動の拠点として、多数の利用者がある。令和 6 年には天ヶ瀬ダム湖周辺で年間約 20 万人の利用者が訪れた。
- 天ヶ瀬ダムは、地域住民の散策の場や協働、小中学校の総合学習・職場体験の場、地域のイベント等に利用されており、水源地域の活性化に寄与している。
- 宇治市において、天ヶ瀬ダムを活用したかわまちづくりの取り組みが進められている。
- 令和 6 年より、天ヶ瀬ダムのハイブリット運用の開始に伴い、観光放流を実施している。
- 特定外来生物の駆除等を行い、天ヶ瀬ダム在来の生態系及び環境保全に取り組んでいる。
- 一方、水源地域の活性化や地域との連携の視点から、以下のような課題を有している。
  - ・貯水池沿いの道路は幅員が狭く大型車等の通過交通量が多い。
  - ・不法投棄や上流から流下してくるゴミが多く景観を損ねている。
  - ・チャネルキャットフィッシュ等の特定外来生物の繁殖による、在来の生態系及び環境への影響が懸念されている。

今後の方針として、かわまちづくり事業を実現し、観光放流とともに、インフラツーリズム機能の向上、水源地域の活性化に取り組む。また、水源地域の活性化を図れるよう、今後も引き続き、地域とともに水源地域ビジョンの活動を推進していくとともに、水源地域と連携し、今後も総合学習などの場を提供していく。

## 7.8 文献リスト

天ヶ瀬ダムの水源地域動態にかかわる評価のため、以下の資料を収集整理した。

表 7.8-1 水源地域動態に使用した文献・資料リスト

No.	報告書またはデータ名	発行者	発行年月	箇所
7-1	流域概要図	淀川ダム統合管理事務所	—	水源地域の概要
7-2	京都府統計書（令和元年～令和5年）	京都府	令和3年～令和7年	水源地域の概要
7-3	「人口・世帯・産業就業人口」 京都府統計年鑑・滋賀県統計年鑑	京都府 滋賀県	昭和30, 35, 40, 45, 50, 55, 60年 平成2, 7, 12, 22, 27年	水源地域の概要
7-4	京都府統計書 滋賀県統計書	京都府 滋賀県	令和4年度 令和3年度	水源地域の概要
7-5	地理院地図	国土地理院	—	ダムの立地特性
7-6	京都宇治観光マップ	宇治商工会議所	—	ダムの立地特性
7-7	淀川ダム統合管理事務所 HP	淀川ダム統合管理事務所	—	ダムの立地特性
7-8	パンフレット「天ヶ瀬ダム30年のあゆみ」	淀川ダム統合管理事務所	平成7年9月	ダム事業と地域社会情勢の変遷
7-9	天ヶ瀬ダム水源地域ビジョン	天ヶ瀬ダム水源地域ビジョン策定委員会	平成17年	地域におけるダムの位置づけに関する整理
7-10	令和6年度天ヶ瀬ダム水辺調査（陸上昆虫類）他業務報告書	淀川ダム統合管理事務所	令和7年3月	地域におけるダムの位置づけに関する整理
7-11	職場体験資料（実施一覧表・実施状況写真・感想）	淀川ダム統合管理事務所	—	地域とダム管理者の関わり
7-12	淀川ダム統合管理事務所提供資料	淀川ダム統合管理事務所	—	地域におけるダムの位置づけに関する整理等
7-13	入場者数合計表	淀川ダム統合管理事務所	平成27年～令和6年	地域とダム管理者の関わり
7-14	近畿地方整備局 HP	近畿地方整備局	—	地域とダム管理者の関わり
7-15	平成30年度天ヶ瀬ダム水辺調査（底生動物）業務報告書	淀川ダム統合管理事務所	平成31年3月	地域とダム管理者の関わり
7-16	宇治市 HP	宇治市	令和5年9月	ダム周辺整備事業の状況
7-17	宇治川・天ヶ瀬ダム活性化協議会	宇治市	—	ダム周辺整備事業の状況
7-18	宇治市観光入込客数	宇治市	昭和58年～令和6年	ダム湖周辺施設の利用状況
7-19	河川水辺の国勢調査（ダム湖版）	淀川ダム統合管理事務所	平成2, 3, 6～30年	河川水辺の国勢調査（ダム湖利用実態調査）結果
7-20	天ヶ瀬ダム水辺調査（陸上昆虫類）他業務報告書	淀川ダム統合管理事務所	令和7年3月	河川水辺の国勢調査（ダム湖利用実態調査）結果